

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 杏南会

特別養護老人ホームたちばな園

特別養護老人ホームたちばな園あすか

はじめに

令和6年度は、介護報酬が改定された年度となりました。今回の改定では、主に協力医療機関との連携体制の構築や、処遇改善加算における各種加算制度の一本化が行われました。医療機関との連携については、施設内で対応が困難な医療行為が必要となった場合に、協力医療機関と連携し、より適切な対応を行える体制の整備が求められたため、必要な要件を満たす内容で、協力医療機関と新たに協定書を締結しました。今後も、ご利用者の急変時や感染症発生時などの対応を踏まえ、協力医療機関および両施設の嘱託医と連携し、より充実した体制の確保に努めてまいります。また、職員の処遇改善を図るため、業務の効率化およびケアの質の向上に取り組み、より加算率の高い処遇改善加算の取得に取り組みました。

運営面および経営面につきましては、たちばな園において、ご利用者の高齢化に伴い、退所者が多く、空床が多く発生する月が続きました。また、たちばな園あすかでは、従来型施設と比較して、自己負担額が高いことが要因となり、ご利用者の獲得が非常に困難な状況が続いております。これにより、法人全体の経営面にも厳しい影響を及ぼした年度となりました。両施設ともに、ご利用者の獲得難による空床が多く発生したことから、満足のいく施設運営ができたとは言いきれません。しかしながら、両施設が掲げた重点取り組みや各部署が定めた年間計画に基づき、年間を通じて意欲的に取り組むことができました。その結果、重大な事故や訴訟等もなく、つつがなく施設運営を行うことができたと考えております。限られた職員数の中にあっても、常に基本理念と基本方針そして運営方針を念頭に置き、可能な限りその実現に向けて取り組むことができました。

その他、両施設の課題である人材の確保につきましては、昨年度に続き、尾鷲・熊野・新宮のハローワークが主催するミニ就職面接会等への積極的な参加や定期的に地域紙へ求人広告を掲載し、人材の確保に取り組みましたが、職員の採用は非常に厳しい状況です。職員の確保およびご利用者の獲得は、法人の財務状況の安定を実現する上で、避けて通れない要素であり、これらの課題を可能な限り早期に克服することが求められます。引き続き、人材の確保およびご利用者の皆様により良い生活環境を提供し、安心・満足・快適な日々をお過ごしいただけるよう、両施設の職員一同が尽力し、選ばれる施設となることを目指して、質の高いサービスの提供に努めます。

当法人の「地域における公益的な取組」関係につきましては、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする方に対して、無料又は低額な料金で施設福祉サービスを提供すると共に、みえ福祉の「わ」創造事業に加入して、「生活困窮者緊急食糧提供事業」「緊急時物品等支援事業」「生活困窮者就労活動支援事業」に協力。また、熊野市社会福祉法人連絡会に加入して、「5法人による熊野市食糧及び物品提供事業」に協力。更に、災害時に備えた福祉支援体制づくりとして、「災害時における福祉避難所運営による要配慮者の受け入れ」をする施設として熊野市と協定書を締結しており、大規模災害時における福祉避難所施設として協力することになっています。

特養たちばな園の関係につきましては、年度中の入所者数は15名、退所者数は17名で、令和7年3月31日現在の入所者数は58名となっております。年度中の入院は20名(実数)の方が入院され、入院延べ日数は565日(昨年度458日)となり、昨年度と比較すると107日の入院増となりました。

年度中のショートステイは、熊野市の方37名、御浜町の方9名、紀宝町の方3名、合計49名(昨年度68名)の在宅の方に利用していただき、利用延べ日数は6,750日(昨年度6,530日)と昨年度と比較すると220日の利用増となりました。この結果、令和6年度の平均利用率は92.46%(昨年度89.20%)となり、昨年度と比較すると3.26%上回る結果となりました。

特養たちばな園あすかの関係につきましては、年度中の入居者数は18名、退居者数は18名で、令和7年3月31日現在の入居者数は48名となっております。年度中の入院は20名(実数)の方が入院され、入院延べ日数は530日(昨年度267日)となり、昨年度と比較すると263日の入院増となりました。

年度中のショートステイは、不足する介護職員を採用することができなかつたため、ショートステイ専用居室(8床)を稼働させることができず、特養の空きベッドを利用する空床利用のみとなりました。熊野市の方8名(昨年度3名)の在宅の方に利用していただき、利用延べ日数は433日(昨年度113日)となり、昨年度と比較すると320日の利用増となりました。

以下に、令和6年度重点取り組みに対しての結果と評価及び両施設の各計画に対しての結果と評価並びに事業の結果等を報告します。

重点取り組みに対しての結果及び評価

(重点取り組み)

- ① 離職者をゼロにすることは法人の重要課題であることから、職員間のコミュニケーション及び相互理解を深めるための交流する場を提供できるよう取り組みます。

(結果及び評価)

コロナ禍以前は、職員間のコミュニケーション及び相互理解を深めるために、両施設の職員互助会の活動を通して、バーベキュー大会・忘年会を実施し、職員の交流する場を提供していましたが、令和6年度につきましても、新型コロナウイルスの感染を懸念し、交流する機会を設けることができませんでした。引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から交流会等の開催は難しいと思われますので、飲食を伴う交流会に限らず、職員の定着・離職防止に繋がるような取り組みを検討する必要があります。

(重点取り組み)

- ② 両施設を利用してくださる方を確保するためにも、お世話させていただく両施設の職員全員が一定以上のサービスの提供ができるよう取り組みます。

(結果及び評価)

両施設ともに職員の資質向上や技術向上を図るため、さまざまな内部研修を計画し、研修担当者が計画的に実施することができました。

外部の研修会にも積極的に参加すると共に、引き続き、お世話させていただく両施設の職員全員が一定以上のサービス提供ができるよう、研修等を通じて育成し、ご利用者に満足していただけるサービスを提供できるよう努める必要があります。

(重点取り組み)

- ③ 無駄を省き、経費の削減に取り組みます。

(結果及び評価)

電気代等の水道光熱費や通信運搬費、オムツ代等の経費のデータを表にして、対前年比を職員に知ってもらうことで、経費の削減及び経費削減の意識向上に取り組みました。

経費の削減は、安定経営を維持する上で、重要であるため今後も継続し、職員全員が意識し経費の削減に努める必要があります。

(重点取り組み)

- ④ ショートステイの利用率アップと空きベットを無くすよう取り組みます。

(結果及び評価)

令和6年度におけるたちばな園のショートステイ利用率は92.46%となり、令和5年度と比較して3.26%の増加となりました。一方、長期入所者の入院日数は年間565日となり、前年度と比較して107日増加しました。また、令和6年度は、長期入所者の退所が特定の月に集中したことにより、空床状態が長期化し、年間の延べ利用日数は21,164日(前年度:21,389日)となって、前年度と比較して225日分の減少となりました。

来年度もショートステイの利用率アップを目標に掲げているため、目標を達成できるよう取り組むとともに、両施設の空床ベッドを極力無くし、収入の確保に努める必要があります。

(重点取り組み)

- ⑤ 安定した経営と運営ができる介護職員数を確保することは法人の重要課題であることから、就職面接会等に参加するなど積極的な求人活動に取り組みます。

(結果及び評価)

熊野・尾鷲・新宮の各職業安定所が主催する就職面接会等へ延べ59回参加、また田辺市社会福祉協議会が主催する新宮市での福祉・介護・保育の仕事フェアにも参加し、介護人材の確保に努めました。その結果、複数名の介護職員を採用することができましたが、依然として介護職員数が不足している状態です。

今後も積極的に求人活動を行い、介護職員が外部研修等に参加することができる人数・年次有給休暇等を取得しても業務に支障が出ない人数・介護サービスの質の向上に繋がる人数を確保できるよう努めるとともに、採用した職員を定着させる必要があります。

(重点取り組み)

⑥ 10日以上年次有給休暇が付与される両施設の全ての職員に対して、6日以上年次有給休暇を取得できるよう取り組みます。

(結果及び評価)

年次有給休暇の取得状況を定期的に確認し、取得を促したことで、対象となる全ての職員が6日以上年次有給休暇を取得することができました。

来年度も引き続き、取得状況の把握に努め、確実に取得できるよう取り組みます。

(重点取り組み)

⑦ 地域における公益的な取組の実施に取り組みます。

(結果及び評価)

平成28年改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施がすべての社会福祉法人の責務として規定されたことに伴い、当法人としては、みえ福祉の「わ」創造事業に加入して、「生活困窮者緊急食糧提供事業」「緊急時物品等支援事業」「生活困窮者就労活動支援事業」に協力。また、熊野市社会福祉法人連絡会に加入して、「5法人による熊野市食糧及び物品提供事業」に協力。その他、「災害時における福祉避難所運営による要配慮者の受け入れ」をする施設として熊野市と協定書を締結しており、大規模災害時における福祉避難所施設として協力することになっていることから、有事に備え福祉避難所訓練を実施しております。

今後もこれらの活動を継続し、多様な地域貢献活動に取り組みます。

特別養護老人ホームたちばな園関係

1 処 遇

「令和6年度の計画に対しての実施内容及び評価」

介護の目標である、思いやりを持ち、一人ひとりが、安心で、楽しく暮らせる環境を提供する為に令和6年度は10項目の処遇方針に取り組みました。

- 1.食事ケアにつきましては、焼きたての香ばしさを味わって頂く為、炭火やコンロを使用して焼き魚を提供していましたが、令和6年度は焼肉や刺身を提供させていただきました。冬場には例年通り、身体の中から温まって頂ける鍋料理を提供させて頂き、季節に応じた料理に工夫を凝らして食事を楽しんでいただきました。また、皆さんが心待ちにされているお茶会では、季節や行事に合わせたお饅頭や飲み物を提供して、眼で観て楽しみ、美味しく食べていただきました。
- 2.入浴ケアにつきましては、マンツーマン方式によりプライバシーに配慮し、出来る限りの同性介助を行い、ゆったりと安心して安全に入浴していただくことができました。
- 3.排泄ケアにつきましては、個々にあった肌触りの良いソパットと紙オムツを使用、トイレ介助等の対応で快適に過ごして頂きました。また、臭いへの対策として窓の開放や消臭スプレー等で配慮しました。
- 4.口腔ケアにつきましては、毎食後に歯磨き・うがい・ガーゼ等の口腔ケア用品等を使用し、口臭や感染予防に努めました。また、例年通り11月から3月末までは、インフルエンザや風邪等の予防の為に緑茶でうがいをしていただき、感染を防ぐことができました。
- 5.認知症ケアにつきましては、優しい態度でコミュニケーションを取り、その人に合ったケアに努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。
- 6.リハビリケアにつきましては、該当者の計画を立て、残存機能の維持と低下を防ぐように努めました。
- 7.レクリエーション等につきましては、午前中の集いでは、歌やボール運動・リズム体操、午後からは、テレビやビデオ鑑賞、カラオケやゲーム等で楽しく過ごしていただきました。外出支援は、新型コロナウイルス流行の為、控えさせていただき、10月のミニ遠足ではドライブ(買い物)に行ったのみとなりましたが、園庭での散歩を積極的に取り入れる等ご利用者の方に楽しみを持っていた

だけのよう努めました。

8.接遇につきましては、丁寧な言葉がけとまではいきませんでした。笑顔で挨拶をし、尊厳をもって接し、内部研修や職員にアンケートを取るなどをして周知させ、ケアの向上に繋がれるように努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。

9. 看取りケアにつきましては、対象者はいませんでした。

10. その他につきましては、ご利用者や家族の希望に沿った介護ができるよう、他職種と連携を密にし、安心・満足・快適な日常生活が営めるよう援助しました。また、作成した介護業務標準化マニュアルに基づき、誰もが一定以上のサービス提供ができるよう内部研修に努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。

「今後の課題」

介護技術と標準的ケアを一定以上のレベルに引き上げる為、各種内部研修を積極的に行い、専門知識や技術の向上を図り、更なる上のケアを目指し、介護職員として誇れる施設にして、地域の皆さんに安心して利用していただける施設、地域の皆さんに働いていただける(定着して)施設にしていかなければなりません。今年度は新型コロナウイルスの緩和の為、外部研修に参加する機会が増えました。来年度も入浴の無い日を利用して、介護技術や標準的ケアのレベルアップに向けた内部研修や行事等を充実できるようにしていく考えです。今年度はインフルエンザ、新型コロナウイルスの施設内感染が発生しました。再度この経験と反省を今後に生かして業務を行い、ご利用者のお身体と生活を守っていきたいです。

3 健康、衛生管理

「令和6年度の計画に対しての実施内容及び評価」

ご利用者の健康を維持することにより、安心して生活していただけることを目標とし、早期発見・早期治療を行うことで、入院日数を少しでも減らすことができるように、日々各部署と連携しご利用者の体調変化を十分観察し、都度嘱託医に上申・指示を仰ぎ、必要な処置や受診などを行いました。

1.ご利用者の健康診断につきましては、外部業者に委託し、より詳しく健康調査をすることで、再検査などの指摘があれば嘱託医に上申し、家族の方に説明すると共に再検査を行い、ご利用者の健康維持に努めました。

2.体重測定結果につきましては、医師や栄養士と情報を共有し、介護度の高いご利用者に栄養面でも考慮しながら、食事形態や内容の工夫をすることで、低栄養の改善や褥瘡予防にも繋がりました。

3.服薬につきましては、医師からの指示のもと院外処方された薬剤を正確に与薬し、その後の利用者の状態等を医師に報告して、安全・確実に服薬できるようにしました。

4.入浴につきましては、入浴中の事故や体調変化などがないよう、毎日、事前にご利用者の体調を観察し、必要時に嘱託医の指示を仰ぐことで安心して入浴していただくよう努めました。

5.看護師が不在になる夜間時間帯につきましては、オンコールにより、ご利用者の体調変化や急変などに迅速に対応できるように努めました。

6.感染症予防につきましては、12月にインフルエンザ感染症25名と新型コロナウイルス感染症3名のクラスターが発生しましたが、今回でクラスターは3回目となり、2回目までの経験がしっかり活かされ、各部署との連携も密に行い迅速に対応する事で、感染の拡大を最小限にどめる事ができました。今後も一年中感染症の流行は考えられますので、引き続き委員会や研修を通して、マニュアルの見直しや修正を適宜行い全職員に周知し、今年度も感染対策の強化と向上に繋がっていきます。

7.職員健康診断の結果につきましては、2次検診の再検査率を100%に出来るように都度職員に積極的に声掛け促し、今年度も100%を目指します。

「今後の課題」

今後も、ご利用者に安心して生活していただけるように努力するためにも、研修に参加するなどして、看護職員の知識・技術の向上に努め、看護職員として誇れる施設にし、地域の皆さんに安心して利用していただける施設、地域の皆さんに定着して働いていただける施設を目指していきます。又、感染対策に関しても、今後もクラスターが発生する可能性が引き続きありますので、できる限り

蔓延防止出来るよう、再度マニュアルの見直しと修正を行い、職員間で統一した感染対策が出来るように研修と各部署との連携を図り可能な限り短い期間で終息できるように努めています。

4 生活支援

「令和6年度の計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.「ご利用者の身体の状態やニーズ等を把握し、一人ひとりのケアプランを作成し、そのサービス内容に沿ってサービスを提供します。」につきましては、ご利用者一人ひとりのニーズ等を考慮し、ご利用者それぞれの個別のケアプランを作成しました。また、サービス内容に沿ったサービスを心がけ提供することができました。
- 2.「ご利用者の心身の状態を把握するため、年2回以上モニタリングを実施し、その情報を共有し、チームケアに努めます。」につきましては、年2回以上モニタリングを実施することで、ご利用者毎の心身の状態や生活面等の情報を共有することができ、チームケアにつなげることができました。
- 3.「施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護職員、介護職員、栄養士によるサービス担当者会議を開催し、6ヶ月ごとに一人ひとりのケアプランを見直し、作成します。なお、状態等に変化を有した場合はその都度見直しを行います。」につきましては、半年毎にご利用者一人ひとりのサービス担当者会議を開催し、現在のケアプランでいいのか、新たなニーズが発生していないか確認しケアプランを作成しました。
- 4.「ご利用者や家族からの相談には、その都度対応し、ご利用者が安心して生活できる環境づくりに努めます。」につきましては、相談があった場合には、その都度迅速に丁寧に対応しました。また、ご利用者には年4回の利用者懇談会を開催して、意見や要望を言っていただき、可能な限り実現することで、ご利用者がより安心して生活することができました。なお、言っていただいた意見や要望は、本館食堂や新館食堂等に掲示させていただきました。
- 5.「日常の相談とは別に、とくに要望、苦情に関しての窓口を設け、サービスの向上と改善を図ります。」につきましては、サービスの向上と改善に努めるため、憩いの間に意見・要望投函箱を今年度も設置しました。今年度中の投函はありませんでしたが、引き続き迅速かつ丁寧な対応を心掛けます。

「今後の課題」

令和6年度も新型コロナウイルス感染症はじめとした各種感染症への予防対策のため、ご利用者に十分な外出機会の提供ができませんでしたが、身体機能を維持するため朝の体操や発声訓練を行ったりレクリエーションに参加していただくことで心も活性化することができました。また、運動会や夏祭り、敬老会、クリスマス会等の季節の行事を催し楽しんでいただきました。年度末ごろからは感染症対策の上少しずつ外出の機会も取り入れることができ、面会も直接行なっていただくことで、家族や知人に会えることを喜んでいただけました。

令和7年度も各種感染症の発生状況等の動向にもよりますが、感染するリスクが少ない時は外出していただき、施設外での気分転換や家族との時を楽しんでいただきたいと思います。苦情や相談に関しての報告書が少ないため、適時ご利用者や職員から聞き取りを行ないたいと思います。

5 給食

「令和6年度の計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.「食中毒を防止し、安全に美味しく食べていただく」については、食中毒の予防対策として手洗い・中心温度の確認を徹底しております。また納品時に検品、温度の測定を行い食材の品質を確認し安全に食べていただけるように努めています。消費期限の確認や異物混入を防ぐため、使用前の食材にも再度注意を払いました。また、害虫が発生しないように駆除や清掃の徹底に努めました。温冷配膳車を利用し適温で食事を配膳できるよう努めています。また、委託業者と相談しながら、使用する食材や献立を工夫しご利用者に喜んで頂ける献立を日々検討しています。
- 2.「美味しく食べていただいたり、楽しみのある食事作り」については、季節感のある食材や、行事食で献立にメリハリをつけました。例えば、ご利用者の好きなお刺身やかきまぜ、寿司等を献立に組み入れ行事事のおやつも業者に問い合わせレポートを増やし、ご利用者に喜んで頂けるよう努めました。また、食事に対するご利用者からの要望をできるだけ叶えられるように、利用者懇談会で出された意見や日々の要望に耳を傾け、応えられるよう努めました。
- 3.「ご利用者一人ひとりに応じた栄養ケアを作成する」については、毎月の体重測定で体重のチェ

ックや日々の記録から、食事摂取量を把握し、食事時間にはできるだけ食堂に出て声をかけ食事介助することで、状態の把握に努めました。得た情報をもとにサービス担当者会議において他職種と情報交換を行い連携し、低栄養状態の改善に努めました。また、低栄養状態の予防や、不足気味の栄養素を補充するため、プロテインや食物繊維、粉寒天等の使用やビタミン飲料の使用を継続しています。通常の食事がどうしても摂れない方のために、栄養ゼリーやパワミナその他、要望があれば適切な補助食品を検討し個人に合わせた栄養補給ができるよう努めました。食事形態の随時の変更や、疾病のあるご利用者の対応などは、嘱託医や看護職員の指示のもと迅速に対応できるように努めました。

(栄養ケア計画の作成については、令和7年1月31日付で管理栄養士が退職したため、以降、計画書の作成は実施しておりません)

「今後の課題」

ご利用者の高齢化・重度化による誤嚥の危険性や、個々の疾病に対応した献立の作成と共に食事形態やトロミの濃度の変更、低栄養状態の改善など、多職種との連携をより密にして、迅速に対応していく必要があります。

6 事故防止・防災対策

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

居室・食堂・廊下等の整理整頓を行うとともにベッドや車椅子等の定期点検を行い、ご利用者の転倒やベッドからの転落等の事故の未然防止に繋げることができました。また、センサーマットやテストールマット等の介護機器を使用し、万が一、事故が発生しても被害が軽減される対策も継続することができました。

防災対策については、5回の防災訓練(火災・大規模地震及び土砂災害想定、災害BCP)及び2回の防災研修、また福祉避難所運営訓練を実施し、職員の防災意識向上に繋げることができました。

「今後の課題」

今後もご利用者の事故未然防止のため、建物内外や設備の点検を行うとともに介護機器等の整備を行う必要があります。

防災対策については、急傾斜地崩壊危険区域における「土砂災害に関する避難確保計画」に基づいた総合訓練を実施しておりますが、来年度も同様に土砂災害の発生または、発生のおそれがあることを想定した訓練を繰り返し実施し、火災のみならず、大規模な自然災害が発生した際も迅速な対応が可能となるよう、業務継続計画(BCP)に基づく研修および訓練を実施し、体制の強化を図っていきます。

7 会議・委員会・研修

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

施設の運営やサービスの質、ならびに職員の専門性向上を図るため、各種会議や委員会(事故防止対策委員会や身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会、指導担当者ミーティング等)を定期的に開催し、必要に応じて業務の改善に取り組みました。また、内部研修においても、さまざまな研修を計画し、実施したことにより、職員の資質および技術の向上に繋がりました。

内部研修の開催実績は、計画数40回に対し39回実施。外部研修(オンライン研修含む)については、参加実人数23名、延べ人数41名の参加となりました。

「今後の課題」

引き続き、職員の資質向上や技術向上を図り、職員の誰もが一定以上のサービスを提供できるよう、内部研修や外部研修等を通じて育成していく必要があります。

9 利用状況

長期利用者人員状況

月	月初日者数	性別		平均年齢	入所者数	退所者数
		男	女			
4	60	2	58	88.8	3	3
5	60	3	57	88.7	0	1
6	59	3	56	88.7	1	1
7	59	3	56	88.8	2	1
8	60	3	57	88.1	0	0
9	60	3	57	88.1	0	0
10	60	3	57	89.0	1	2
11	60	3	57	89.1	1	0
12	60	3	57	89.2	1	1
1	60	4	56	89.3	1	4
2	57	3	54	89.5	4	3
3	58	3	53	89.2	1	1
合 計					15	17

長期利用者の出身地状況

市 町 村	熊野市	御浜町	紀宝町	新宮市	合計
年度始利用者数	47	8	4	1	60
年度末利用者数	48	6	3	1	58

長期退所者内訳

日 付	性別	年齢	本入所後の在園期間	理 由
2024/04/04	女	91	1.01年	老人病院入院
2024/04/10	女	89	0.10年	老人病院入院
2024/04/25	女	94	2.03年	老人病院入院
2024/05/21	女	92	5.05年	老人病院入院
2024/06/25	女	82	4.04年	老人病院入院
2024/07/10	女	89	2.00年	病院入院後老人病院入院
2024/10/28	女	92	9.10年	長期入院見込み
2024/10/31	女	91	0.06年	老人病院入院
2024/12/12	女	89	1.06年	長期入院見込み
2025/01/19	女	87	3.04年	病院搬送後死亡
2025/01/20	女	94	7.02年	老人病院入院
2025/01/21	女	87	5.03年	老人病院入院
2025/01/28	男	85	10.09年	老人病院入院
2025/02/24	女	88	4.00年	入院中死亡
2025/02/24	女	100	0.0年	病院搬送入院後死亡
2025/02/26	女	97	2.2年	老人病院入院
2025/03/14	女	98	0.8年	入院中死亡

10 処遇・介護の状況

日課等(長期利用者・短期利用者)

令和7年3月31日現在

食 事	朝食午前7時30分	昼食午前11時30分	夕食午後5時15分
オムツ交換	定時6回・随時、清拭		
シーツ交換	毎週1回、随時		
集い【リズム体操】	毎日 午前9時30分～		
入 浴	火曜日から日曜日 一般浴・特浴とも午前と午後		
回 診	毎週木曜日午後		
美 容	毎月1回		

日常生活の状況(長期利用者)

令和7年3月31日現在

	日常生活動作	人員		日常生活動作	人員
移動	自立歩行	1	着脱衣	自立	6
	付き添い歩行	0		一部介助	26
	杖歩行	1		全介助	26
	歩行器	4	排泄	自立(トイレ使用、ポータブル使用含む)	7
	手押し車	1		介助(トイレ使用、ポータブル使用含む)	27
	車椅子(自立)	19		オムツ	24
	車椅子(介助)	32	洗面	自立	17
食事	自立	39		ベット上(一部介助)	18
	一部介助	7		全介助	23
	全介助	12	認知症	重度	14
入浴	一般浴(自立)	0		中度	25
	一般浴(一部介助)	12		軽度	15
	一般浴(全介助)	8		なし	4
	リフト浴	0			
	特殊浴(臥床式)	19			
	特殊浴(座位式)	19			

年齢別在園者(長期利用者)

令和7年3月31日現在

性別/年齢	67～79	80～89	90～99	100以上	計	平均年齢
男	0	3	0	0	3	86.2
女	3	23	27	2	55	89.5
計	3	26	27	2	58	89.3

在園期間の状況(長期利用者)

令和7年3月31日現在

性別/期間	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上8年未満	8年以上10年未満	10年以上15年未満
男	2	1	0	0	0	0
女	9	24	14	7	0	1
計	11	25	14	7	0	1

性別/期間	15年以上	計
男	0	3
女	0	55
計	0	58

現員58名

熊野市48名(男性3名・女性45名)

御浜町6名(男性0名・女性6名)

紀宝町3名(男性0名・女性3名)

新宮市1名(男性0名・女性1名)

平均在園年数2.9年

11 リハビリテーション・諸活動・面会及び外出、外泊状況

リハビリテーション

種 目	回 数	備 考
体操	毎 日	
歩行訓練	毎 日	
可動域訓練	随 時	

諸活動

種 目	回 数	備 考
園 芸	月 1 回	
手 芸	月 1 回	
お 茶 会	月 1 回	
音 楽	随 時	カラオケ

面会及び外出、外泊状況

長期利用者の面会者集計(人)

月	月初日 者数	面 会 者						合計
		配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他	
4	60	3	4	20	2	9	2	40
5	60	6	2	54	10	25	2	99
6	59	4	9	46	1	10	2	72
7	59	4	3	42	7	12	0	68
8	60	5	7	44	17	9	3	85
9	60	4	3	44	10	21	2	84
10	60	3	2	39	0	9	4	57
11	60	3	6	54	9	13	4	89
12	60	6	5	36	6	18	5	76
1	60	0	0	0	0	0	0	0
2	57	4	1	28	2	6	2	43
3	58	3	0	41	5	0	2	51
合計	713	45	42	448	69	132	28	764

長期利用者の外出・外泊者数

月	外出者数	外 泊	
		人数	泊
4	1	0	0
5	1	0	0
6	0	0	0
7	1	0	0
8	0	0	0
9	1	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	0
1	0	0	0
2	1	0	0
3	3	1	2
合計	8	1	2

※オンライン面会(4/1～3/31) 窓越し面会(4/16～7/23、8/3～12/25、2/1～3/31)

対面面会(4/16～7/23、8/3～12/25、2/1～3/31)

短期利用者の面会者数(人)

月	面 会 者						合計	外出者数
	配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他		
4	1	0	9	0	2	4	16	7
5	2	0	18	3	3	5	31	13
6	4	2	19	2	3	3	33	16
7	1	0	9	2	0	3	15	9
8	2	0	25	14	7	4	52	14
9	1	0	17	9	11	8	46	11
10	2	0	22	1	3	8	36	15
11	1	0	13	2	4	4	24	11
12	1	0	10	2	3	6	22	12
1	0	0	0	0	0	0	0	1
2	0	0	12	0	1	5	18	13
3	0	0	19	2	3	9	33	18
合計	15	2	173	37	40	59	326	140

※オンライン面会(4/1～3/31) 窓越し面会(4/16～7/23、8/3～12/25、2/1～3/31)

対面面会(4/16～7/23、8/3～12/25、2/1～3/31)

※ショート実利用者数 49名

12 長期利用者の受診、入院状況

受 診 病 名	受診延べ人数
認知症・精神疾患	71
眼科疾患(白内障・緑内障等)	48
整形外科疾患(骨折・打撲・外傷等)	29
腫瘍(良性・悪性)	21
歯科(義歯調整等)	16
脳外科疾患(てんかん・脳梗塞)	9
慢性関節リウマチ	7
泌尿器科疾患(尿路感染・膀胱炎など)	4
心疾患(心不全・心停止など)	4
耳鼻科疾患(耳垢除去・耳鳴りなど)	4
胆嚢炎	4
高血圧	3
糖尿病	3
ペースメーカー点検	3
皮膚科疾患(湿疹・乾癬等)	3
結核後	2
髄膜梗塞	2
婦人科疾患(卵巣・子宮筋腫等)	1
合 計	234

入 院 病 名	入院延べ人数
肺炎(誤嚥性含む)	7
尿路感染症(腎盂腎炎含む)	5
脳梗塞	2
認知症	2
てんかん発作	2
気腫性膀胱炎	1
総胆管結石	1
心不全	1
腸管壊死	1
心停止	1
合 計	23

月	受診・園診療・入院者数				延べ入院日数	看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療	入院			
4	11	231	0	3	52	1	2
5	17	284	0	1	87	0	1
6	20	235	0	0	32	1	0
7	19	176	0	2	28	1	1
8	24	172	0	4	73	1	4
9	21	173	0	1	60	3	1
10	24	240	0	1	4	3	1
11	19	240	0	0	0	2	0
12	23	117	0	3	44	4	3
1	10	228	1	3	77	4	3
2	23	228	0	2	55	5	2
3	23	172	0	2	53	3	1
合計	234	2,496	1	22	565	28	19

※ 嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

13 短期利用者の受診状況

受 診 病 名	受診延べ人数
高血圧	29
認知症・精神疾患	29
整形外科疾患(打撲・外傷・骨折など)	20
歯科(義歯調整・抜歯・虫歯治療など)	19
眼科疾患(白内障・緑内障など)	13
泌尿器科疾患	10
糖尿病	10
耳鼻科疾患(耳垢除去・耳鳴りなど)	7
外科系疾患(腫瘍・疣贅など)	6
パーキンソン病	5
てんかん	4
慢性関節リウマチ	3
心疾患(心不全・心停止など)	2
皮膚科疾患	1
大動脈弁狭窄症	1
合 計	159

月	通院・園診療数			看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療		
4	7	71	0	0	0
5	13	95	0	0	0
6	17	79	0	0	0
7	15	59	0	0	0
8	20	61	0	0	1
9	14	60	0	1	0
10	18	80	0	0	0
11	10	77	0	1	0
12	12	39	0	1	3
1	4	59	0	0	0
2	11	64	0	0	0
3	18	48	0	1	0
合計	159	792	0	4	4

※ 嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

14 園内事故状況・身体拘束状況・苦情受付状況

園内事故状況

令和7年3月31日現在

月	日	概 要	ケガ等の状態	対応・処置
5	11	離床介助時に痛み	胸椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 コルセット装着 家族に受診結果等報告、謝罪
7	29	転倒	右上腕骨近位端骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 動作に制限はなし 家族に受診結果等報告、謝罪
8	4	転倒もしくは座り込み	右大腿骨頸部骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認、状態悪化で急変により救急搬送 後日骨折判明 入院 家族に受診結果等報告、謝罪
	13	転倒の可能性	左恥骨骨折、左寛骨臼骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認、病院受診(レントゲン撮影、CT検査) 骨折判明 立位禁止の安静 家族に受診結果等報告、謝罪
	22	誤飲(アレルギー食)	症状なし	介護職員から看護職員、栄養士に報告 看護職員、栄養士確認 主治医に報告 経過観察の指示 家族に状況報告、謝罪
9	8	立位時、バランスを崩し支える	右大腿骨転子部亀裂	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認 病院受診(レントゲン撮影、CT検査) 亀裂(ヒビ)判明 経過観察の指示 家族に受診結果等報告、謝罪
	15	誤薬	症状なし	看護職員が気付く 再度確認後主治医に報告 血圧測定を4回実施 経過観察 該当者の家族に状況報告、謝罪
1	8	転落(12/14)	腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折なしと診断 1/8再受診後骨折判明 内服で対応 家族に受診結果等報告、謝罪
	29	ベッド横に座り込み	第一、第四腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 コルセット装着 家族に受診結果等報告、謝罪
2	25	居室にて滑り込み	尾骨に転位不明瞭骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 内服と湿布対応 家族に受診結果等報告、謝罪
3	9	転落	多発性腰椎椎体骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 内服で対応 家族に受診結果等報告、謝罪
	16	持ち主の飴を廊下に置き忘れ他利用者が食べてしまう	なし	他利用者が飴を持っていることに介護職員が気付く 防犯カメラにて状況を確認 飴の持ち主に謝罪する 上司と各部署に報告する

※ 上記の事故等について事故防止対策委員会を10回開催し、考えられる発生原因等を分析し、改善方法を協議し、再発防止に努めました。

身体拘束状況

A	利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされている可能性が著しく高い。
B	身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替える看護・介護方法がない。
C	身体拘束その他の行動制限が一時的である。

※ 令和7年3月31日現在、上記のABC全て満たしている利用者は無く、身体拘束はゼロ。
身体拘束廃止委員会は、4回開催しました。

苦情受付状況

令和6年度中、第三者委員への苦情相談はなし。
苦情解決委員会は、1回開催しました。

15 長期利用者の負担額・介護度認定状況、短期利用者の利用状況

長期利用者の負担額の状況

令和7年3月31日現在

利用料本人負担額(1日)

負担額	0円	650円	720円	793円	863円	932円	計
人数	1人	1人	4人	16人	21人	15人	58人

1人1日の利用料平均負担額833円

1か月利用料平均24,990円(30日の場合)

食費本人負担額(1日)

負担額	0円	300円	390円	650円	1,360円	1,445円	計
人数	1人	1人	13人	19人	12人	12人	58人

1人1日の食費平均負担額885.9円

1か月食費平均26,577円(30日の場合)

居住費本人負担額(1日)

負担額	0円	430円	480円	880円	915円	1,231円	計
人数	2人	38人	3人	3人	11人	1人	58人

1人1日の居住費平均負担額546.8円

1か月居住費平均16,404円(30日の場合)

長期利用者の介護度認定状況

令和7年3月31日現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
1人	4人	17人	21人	15人	58人

令和7年3月31日現在 平均介護度3.78 (参考 令和6年3月31日現在 平均介護度3.83)

短期利用者の利用状況

月	延べ利用者数(人)	延べ日数(日)	延べ送迎回数(回)
4	24	533	9
5	24	586	12
6	26	597	16
7	23	610	11
8	23	622	8
9	23	606	9
10	21	617	9
11	21	569	11
12	21	590	4
1	16	463	3
2	23	456	12
3	22	501	12
合計	267	6,750	116

市町村	実利用者数(人)		計
	男	女	
熊野市	3	34	37
御浜町	1	8	9
紀宝町	0	3	3
新宮市	0	0	0
実数合計	4	45	49

利用定員30人→26.4.1～20人、28.4.1～19人
3.4.1～20人

令和6年度ショートステイ平均利用率 92.46%

(参考)

令和5年度ショートステイ平均利用率	89.20%
令和5度ショート利用延べ利用者数	291人
令和5度ショート利用延べ日数	6,530日

16 行事实施状況

月		実 施 事 業	内容、参加者数
6	17	ミニ運動会	袋でパン競争、紅白玉入れ競争 (本館) 参加利用者43名 職員14名
	24		袋でパン競争、紅白玉入れ競争 (新別館) 参加利用者29名 職員7名
9	30	敬 老 祝 賀 会	銭太鼓、龍舞(ドラゴンダンス)、サザエさんダンス 参加利用者数80名 職員30名
10	28	運 動 会	選手宣誓、ラジオ体操、玉入れ、缶積み、パン食い競争 参加利用者数75名、職員19名
12	23	ク リ ス マ ス 会	赤鼻のトナカイ(踊り・合唱)、ジングルベル(合唱) クリスマスケーキとプレゼント配布 参加利用者数76名 職員18名

P9の諸活動以外で月別に実施したこと

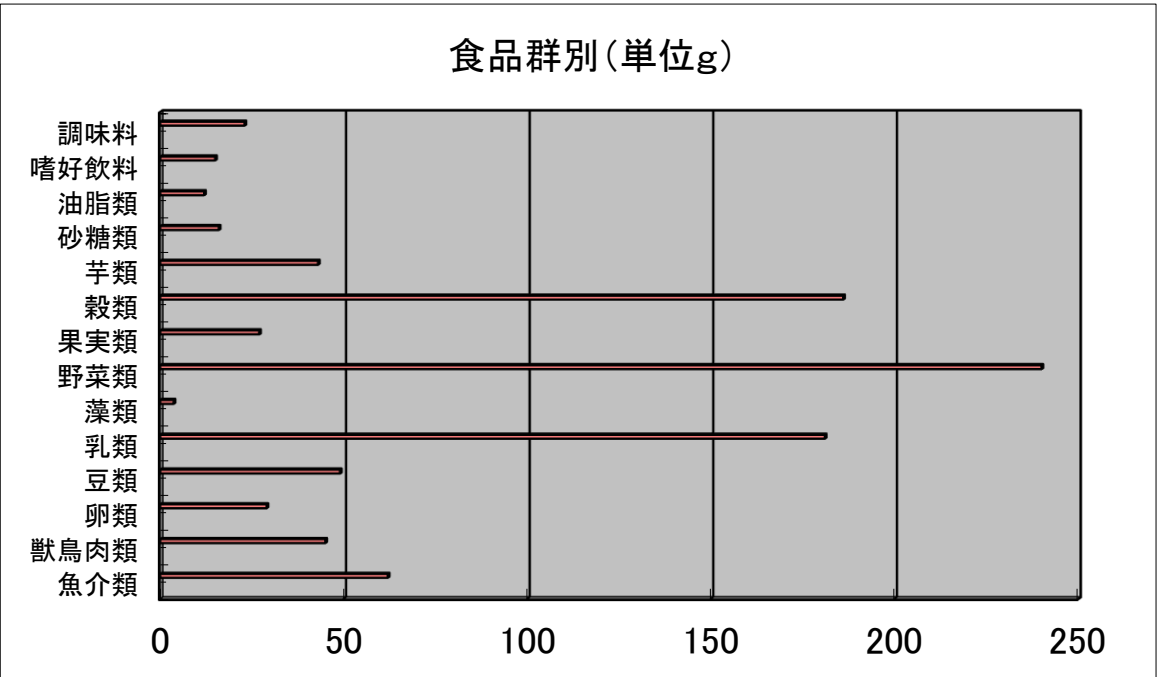
- 4月 誕生会、外出支援(鯉のぼり見学ドライブ)
- 5月 外出支援(鯉のぼり見学等ドライブ)、しょうぶ湯、ゴキブリ団子作り、茶摘み、誕生会
- 6月 誕生会
- 7月 七夕、誕生会
- 8月 誕生会
- 9月 誕生会
- 10月 外出支援(ドライブ、買い物)、運動会、誕生会
- 11月 誕生会
- 12月 ゆず湯、誕生会
- 1月 誕生会
- 2月 節分、誕生会
- 3月 誕生会、ひな祭り、花見

※行事委員会は、11回開催しました。

17 給食状況

1人1日当り平均給与エネルギー 1日給与カロリー(kcal)	
月	カロリー
4	1,449
5	1,449
6	1,451
7	1,449
8	1,451
9	1,452
10	1,449
11	1,453
12	1,451
1	1,456
2	1,447
3	1,451
平均	1,451

食品群別1人 1日当り平均摂取量(g)	
食 品 群	量(g)
魚 介 類	62
獣 鳥 肉 類	45
卵 類	29
豆 類	49
乳 類	181
藻 類	3.7
野 菜 類	240
果 実 類	27
穀 類	186
芋 類	43
砂 糖 類	16
油 脂 類	12
嗜好飲料	15
調味料	23



令和7年3月31日現在 長期入所者58名中		
	食 事 内 容	人
主 食	ご 飯	16
	全 粥	24
	粥 ミ キ サ ー	18
	計	58
副 食	普 通	7
	刻 み	14
	超 刻 み	18
	ミ キ サ ー	19
	計	58
経管		0

・令和6年度給食費実績
1日1人 746円56銭
(令和5年度 1日1人669円63銭)

18 施設体験・実習生・ボランティア・慰問等の受入状況

施 設 体 験	実人数	期 間
な し	0	0
合 計	0	0

実 習 生	実人数	期 間
な し	0	0
合 計	0	0

ボランティア	実人数	回 数
な し	0	0
合 計	0	0

慰 問 等	回 数	内容・参加人数
な し	0	
合 計	0	

19 監事監査・理事会・評議員会等の開催状況

月	日	会議名	内 容	出席数					開催場所
				理事	監事	評議員	選任 解任 委員	職員	
	21	監事監査	・令和5年度法人運営・決算関係等		2			4	たちばな園
5	30	理事会	(議案事項) ・令和5年度事業報告について ・令和5年度一般会計決算について ・定時評議員会の招集について (報告事項) ・令和5年度社会福祉充実残額算定結果について ・理事長の職務執行状況報告について	6	2			1	たちばな園
6	13	評議員会	(議案事項) ・令和5年度一般会計決算について (報告事項) ・令和5年度事業報告について ・令和5年度社会福祉充実残額算定結果について	1	1	7		1	たちばな園
12	19	理事会	(議案事項) ・就業規則の一部改正について ・契約職員就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・令和6年度第1次一般会計資金収支補正予算について (報告事項) ・理事長の職務執行状況報告について	6	2			1	たちばな園
3	27	理事会	(議案事項) ・育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・令和6年度第2次一般会計資金収支補正予算について ・令和7年度役員損害賠償保険の契約について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度一般会計資金収支予算について (報告事項) ・理事長の職務執行状況報告について	6	2			1	たちばな園

20 外部研修、講習等の状況

月 日	開催地	研 修 内 容	出席数
5/16	多気郡多気町	接遇マナー研修会	1
6/6	多気郡多気町	接遇マナー研修会	1
6/8	WEB	社会福祉法人運営研修会	1
6/12			1
6/29	WEB	介護保険サービス事業者等集団指導	1
8/7	多気郡多気町	認知症介護研修	1
8/20	WEB	給食施設管理者研修会	1
8/21	WEB	(県退職共済)業務運営規程改正にかかる事務取扱説明会	1
8/31	WEB	会計実務者養成講座	1
9/6	津市桜橋	技能実習生活指導員講習	2
9/9	熊野市井戸町	公正採用選考研修会	1
9/11	多気郡多気町	認知症介護研修	1
9/13	WEB	権利擁護に関する研修会	3
9/25	WEB	倫理・法令遵守セミナー	2
10/9	多気郡多気町	口腔ケア・感染対策研修	1
10/15	熊野市井戸町	社会保険事務セミナー	1
10/22	WEB	介護事故対応公開勉強会	3
10/23	津市桜橋	技能実習指導員講習	2
11/5	WEB	高齢者虐待防止研修	2
11/7	WEB	外国人介護人材受入支援セミナー	3
11/18	WEB	高齢者施設向け感染症対応力向上研修1	2
12/18	WEB	高齢者施設向け感染症対応力向上研修2	2
12/23、24 1/8、9、16 29 3/3、6 12、13、18 19、24	WEB	三重県介護支援専門員実務研修	2
2/6、18、21	南牟婁郡御浜町		
2/12、13、14	北牟婁郡紀北町		
1/9	多気郡多気町	リーダー育成研修	1
1/22	WEB	特養部会研修会Ⅱ	1
2/4	WEB	退職手当共済制度実務研修会(WEB)	1
3/5	多気郡多気町	救急救命・認知症ケア研修	1
3/21	熊野市井戸町	ノーリフトケア(腰痛予防)に関する研修会	2
合計			42

21 内部研修の状況

内部研修

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
(令和5年度からの継続) 4/16、5/16 23、6/2	人権擁護・虐待防止研修(改善計画) 講師 看護職員	7
(令和5年度からの継続) 4/16、5/16 27	人権擁護・虐待防止研修(改善計画) 講師 介護職員	11
4/25	施設利用受入研修 講師 事務職員	9
5/1、2、13 27、6/7、11 14、15、16 18	介護技術研修 講師 介護職員	30
5/1、4、20 27、6/3、5 30、7/3、7 8	褥瘡予防対策研修 講師 看護職員	32
5/2、3、4 6、7、9	業務標準化研修(食事) 講師 介護職員	33
5/3、5、6/1 5、21、7/1 2、8	事故防止対策研修 講師 介護職員	30
5/27、28、6/3 4、6、11 29、7/2、6 20、29	従業者医療研修 講師 看護職員	32
6/1、3、8 9、11、18 19、22、23 24、28	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	50
6/10	食中毒予防対策研修 講師 熊野保健所衛生指導課職員 魚国調理員2名出席	22
7/8	緊急時対応研修 講師 熊野市消防署職員	20
7/11、19、21 22、8/5、10 19、22、24 26、27	事故防止対策研修 講師 介護職員	34
7/15、21、8/9 11、14、21 22、24、29 30、9/2、10 10/1	認知症ケア研修 講師 介護職員	38
7/17、30、31 8/4、16、23 24、25、27 30、31、9/7 10、16、18 20	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	45
8/5、16、17 18、23、26 28、29	業務標準化研修(排泄) 講師 介護職員	30

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
8/16、24、26 28、30、9/2 5	感染症予防対策研修兼BCP(感染)研修 講師 看護職員	47
9/11、16、23 10/1、6、16 18、22、23 31	看取りケア研修 講師 看護職員	33
9/22、23、24 25、26、27 10/1、3	事故防止対策研修 講師 介護支援専門員兼生活相談員	44
9/26	防犯研修 講師 事務職員	10
10/11、12、14 22、23、25	新任職員指導者研修 講師 介護職員	14
10/12、13、14 18、20、21 23	腰痛予防研修 講師 介護職員	32
11/1、4、17 19、12/2、3 5、6、11、14 1/26、29、2/21	事故防止対策研修 講師 介護職員	33
11/24、2/20 3/9、13、16 19、20、21 23、27	防災研修(BCP研修兼ねる) 講師 事務職員	46
11/28	個人情報取扱研修(プライバシー保護研修含む) 講師 事務職員	10
12/5、13 2/15、20 3/1、2、7 8、9、11 28、29	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	42
12/9	感染症予防対策研修 講師 あいくる看護職員	14
12/20、2/11 12、15、27 3/2、10、18	業務標準化研修(入浴) 講師 介護職員	23
1/9、2/1、5 18、20、27 3/3	事故防止対策研修 講師 介護職員	28
1/20、3/3 4、15、18 21、24	感染予防対策研修(BCP訓練兼ねる) 講師 看護職員	32
1/30、31、 2/11、3/20 21、29、30 31	介護技術研修 講師 介護職員	27
2/13、14、15 19、20、24 25、26、3/3 5、10、11 12、13	認知症ケア研修 講師 介護職員	37

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
2/15、16、17 19、25、26 27、3/1、2 7	尊厳・接遇マナー研修 講師 介護職員	36
2/20、3/9、13 16、19、20 21、23、27	防災研修 講師 事務職員	45
	福祉避難所運営研修 講師 事務職員	45
2/25、26、3/3 7、17、18 27、28	人権擁護・虐待防止研修 講師 看護職員	42
3/3、4、11 13、14、17 24、25	事故防止対策研修 講師 介護職員	27
3/4、5、14 18、22、24	褥瘡予防対策研修 講師 看護職員	24
3/26、27 28、29、30	業務標準化研修(余暇・レク) 講師 介護職員	31
3/27	職員倫理研修(ハラスメント研修含む) 講師 事務職員	11

22 外部会議等の状況

月	日	開催地	会議等の名称	出席数
5	23	熊 野 市 井 戸 町	雇用主説明会	1
6	10	熊 野 市 井 戸 町	第1回熊野市社会福祉協議会理事会	1
12	16	熊 野 市 井 戸 町	第2回熊野市社会福祉協議会理事会	1
1	30	熊 野 市 井 戸 町	熊野市社会福祉法人連絡会会議	1
		熊 野 市 井 戸 町	老人ホーム入所判定委員会	1
3	17	熊 野 市 井 戸 町	第3回熊野市社会福祉協議会理事会	1

23 園内会議・委員会の状況

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
4	2	余暇・レクチーム会議	3
	16	サービス担当者会議	7
	17	感染症予防対策委員会	8
	18	互助会会議	6
	19	入浴チーム会議	4
	20	行事委員会(ドライブ)	4
	22	給食会議 業者2名	4
	23	入所検討委員会	4
	24	排泄チーム会議	4
		職員会議	11
	25	安全衛生委員会	4
		各部署代表者ミーティング	6
	26	接遇チーム会議	5
	27	認知症ケア委員会	4
	29	事故防止対策委員会	7
	30	介護職員代表者会議	3
5	3	指導担当者ミーティング	4
	6	身体拘束廃止委員会	7
	7	サービス担当者会議	6
	10	腰痛予防チーム会議	4
	11	園芸委員会	2
	13	行事委員会(ミニ運動会)	2
		人権擁護・虐待防止委員会	10
	16	食事口腔ケアチーム会議	7
	17	介護職員代表者会議	2
	22	事故防止対策委員会	5
		職員会議	11
	23	安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	6
	27	給食会議 業者2名	4
6	3	入所検討委員会	4
		行事委員会(夏祭り)	8
	4	サービス担当者会議	8
	14	事故防止対策委員会	6
	20	介護職員代表者会議	3
	24	給食会議 業者2名	3
	25	入所検討委員会	6
		職員会議	12
	27	安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	5
7	28	行事委員会(夏祭り)	7
	30	広報委員会	5
7	2	サービス担当者会議	9

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
7	16	サービス担当者会議	9
	19	介護職員代表者会議	4
		介護職員全体会議	13
	22	感染症予防対策委員会	7
		給食会議 業者2名	3
8	5	身体拘束廃止委員会	7
	6	サービス担当者会議	7
		事故防止対策委員会	5
	8	介護職員代表者会議	3
	12	人権擁護・虐待防止委員会	7
	13	認知症ケア委員会	4
		行事委員会(敬老祝賀会)	5
	15	指導担当者会議	5
	20	サービス担当者会議	7
	22	職員会議	10
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	6
9	26	給食会議 業者2名	4
	3	サービス担当者会議	8
	5	褥瘡予防対策委員会 嘱託医1名	5
	9	事故防止対策委員会 給食業者2名	11
		行事委員会(ドライブ)	3
	17	サービス担当者会議	6
	22	給食会議 業者2名	3
	25	介護職員代表者会議	3
	26	職員会議	11
		安全衛生委員会	6
		各部署代表者ミーティング	6
10	1	サービス担当者会議	9
	2	広報委員会	5
	4	事故防止対策委員会	8
	7	行事委員会(運動会)	4
	15	苦情解決委員会	5
	18	事故防止対策委員会	8
	23	入所検討委員会	5
	24	職員会議	11
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者会議	5
	28	介護職員代表者会議	4
	29	感染症予防対策委員会	6
	30	認知症ケア委員会	4
	31	園芸委員会	2
11	4	人権擁護・虐待防止委員会	7
		身体拘束廃止委員会	7
	5	サービス担当者会議	6
	9	行事委員会(クリスマス会)	3
	15	指導担当者ミーティング	5

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
11	19	サービス担当者会議	8
	25	研修委員会	5
		介護職員代表者会議	3
		給食会議 業者2名	4
	28	防火管理委員会	5
		職員会議	10
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	6
12	3	サービス担当者会議	7
	5	互助会会議	5
	7	入浴チーム会議	4
	10	事故防止対策委員会	6
	11	介護職員代表者会議	3
	17	給食会議 業者2名	3
		行事委員会(新年会)	4
	20	排泄チーム会議	5
	21	接遇チーム会議	5
	22	食事口腔ケアチーム会議	6
	25	広報委員会	2
1	7	サービス担当者会議	5
	22	行事委員会(節分)	2
	23	各部署代表者ミーティング	6
		介護職員代表者会議	4
	27	指導担当者ミーティング	9
		給食会議 業者2名	4
	28	腰痛予防チーム会議	3
	30	余暇・レクチーム会議	2
2	3	感染症予防対策委員会	6
	4	サービス担当者会議	7
		人権擁護・虐待防止委員会	6
	7	各部署代表者会議	5
		認知症ケア委員会	4
	10	入所検討委員会	5
		身体拘束廃止委員会	8
	15	行事委員会(ひな祭り)	2
	17	事故防止対策委員会	7
		指導担当者ミーティング	9
	18	サービス担当者会議	6
	23	看取り委員会	5
	24	介護職員代表者会議	3
	27	防火管理委員会	4
		職員会議	6
		安全衛生委員会	4
		各部署代表者ミーティング	3
3	4	入所検討委員会	5
		サービス担当者会議	6

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
3	11	事故防止対策委員会	7
	17	指導担当者ミーティング	13
	18	サービス担当者会議	7
	23	広報委員会	4
	27	職員会議	12
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	4
		介護職員代表者会議	4
	30	研修委員会	3
	31	介護職員全体会議	13

※ 年間の開催数

職員会議9回	防火管理委員会2回
給食会議9回	事故防止対策委員会10回
各部署代表者会議3回	感染症予防対策委員会4回
介護職員代表者会議12回	行事委員会11回
介護職員全体会議2回	広報委員会4回
サービス担当者会議18回	園芸委員会2回
排泄チーム会議2回	褥瘡予防対策委員会1回
入浴チーム会議2回	研修委員会2回
食事口腔ケアチーム会議2回	安全衛生委員会9回
余暇・レクチーム会議2回	認知症ケア委員会4回
接遇チーム会議2回	看取りケア委員会1回
腰痛予防チーム会議2回	人権擁護・虐待防止委員会4回
互助会会議2回	各部署代表者ミーティング9回
入所検討委員会6回	指導担当者ミーティング6回
身体拘束廃止委員会4回	
苦情解決委員会1回	

24 広報活動・預り金報告・利用者懇談会状況

広報活動

発 送		発 送 先	備 考
月	日		
6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・杏南会理事監事 ・苦情解決第三者委員 ・熊野市福祉事務所 ・御浜町福祉保健課 ・紀宝町福祉課 ・熊野市社会福祉協議会 	短期利用者家族へは 5月9日発送
8	20	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野市社会福祉協議会紀和事業所 ・御浜町社会福祉協議会 ・紀宝町社会福祉協議会神内事業所 ・紀宝町社会福祉協議会鶴殿事業所 ・熊野市健康長寿課 ・紀南介護保険広域連合 	短期利用者家族へは 8月8日発送
12	2	<ul style="list-style-type: none"> ・畑中歯科医院 ・吉野熊野新聞社 ・南紀新報社 ・きなん苑 ・紀南ひかり園 ・オレンジロードむつみ苑 ・宝寿園 	短期利用者家族へは 11月11日発送
2	14	<ul style="list-style-type: none"> ・松涛園 ・エイジハウス ・ケアホーム熊南 ・居宅介護支援事業所(思いやり・たんぽぽ・つどい・あすか) ・利用者家族 ・産業医 	短期利用者家族へは 2月10日発送

預り金報告状況

発 送		報 告 状 況	備 考
月	日		
5	9	短期利用者家族送付2件	
6	3	長期利用者家族送付53件	
8	8	短期利用者家族送付2件	
	20	長期利用者家族送付57件	
11	11	短期利用者家族送付2件	
12	2	長期利用者家族送付56件	
2	10	短期利用者家族送付3件	
	14	長期利用者家族送付54件	

利用者懇談会

月	日	参 加 状 況	備 考
5	23	利用者21名、職員5名	
8	19	利用者19名、職員4名	
11	19	利用者25名、職員5名	
3	7	利用者20名、職員3名	

25 職員採用・退職状況

採用

	採用年月日	職 種	性別	年齢	採 用 理 由
1	2024/04/01	看護職員(正規)	男	43	補充
2	2024/04/01	介護補助職員(臨時)	女	24	補充
3	2024/05/07	用務職員(アルバイト)	女	67	補充
4	2024/06/01	介護補助職員(臨時)	男	46	補充
5	2024/07/01	介護補助職員(臨時)	男	52	補充
6	2024/07/01	用務職員(アルバイト)	女	65	補充
7	2024/09/01	介護補助職員(臨時)	男	62	補充
8	2024/09/01	宿直職員(アルバイト)	男	59	補充
9	2024/11/01	介護補助職員(臨時)	女	56	補充

※年齢は採用時の年齢

5/1付けで特養たちばな園あすかの看護職員(パート)1名、当園へ異動

退職

	退職年月日	職 種	性別	年齢	勤続期間	退 職 理 由
1	2024/04/20	介護補助職員(臨時)	女	24	0.0年	自己都合
2	2024/05/30	用務職員(アルバイト)	女	67	0.0年	自己都合
3	2024/06/30	介護職員(臨時)	女	58	17.3年	自己都合
4	2024/08/09	宿直職員(アルバイト)	男	62	9.6年	自己都合
5	2024/09/30	介護職員(再雇用臨時)	女	61	11.11年	自己都合
6	2024/10/20	介護職員(臨時)	女	61	4.5年	自己都合
7	2024/12/25	介護職員(再雇用嘱託)	女	64	20.8年	自己都合
8	2025/01/31	介護支援専門員(正規)	女	57	1.5年	自己都合
9	2025/01/31	栄養職員(正規)	女	35	3.11年	自己都合
10	2025/02/28	介護職員(正規)	男	45	4.0年	自己都合
11	2025/03/31	介護補助職員(臨時)	女	59	2.1年	自己都合

※年齢は退職時の年齢

26 防災訓練等の実施状況、主な修繕工事等の状況、その他の状況等

防災訓練等の実施状況

区 分	実 施 月 日	消防署事前通報	消防署立会	記 録
基 礎 訓 練	4 月 22 日	有	有	有
防 災 総 合 訓 練	5 月 20 日	有	無	有
福祉避難所運営訓練	6 月 17 日	無	無	有
夜間想定総合訓練	10 月 21 日	有	有	有
基 礎 訓 練 (BCP訓練兼ねる)	10 月 28 日	有	無	有
部 分 訓 練	2 月 24 日	有	無	有

※熊野市消防団金山・久生屋分団と災害時の協力体制確立(協定年月日 平成18年2月22日)

※消防署立入検査 令和6年5月10日

※熊野市防災対策課と無線訓練 令和6年5月20日

主な修繕工事等の状況(税込み50万円以上の修繕工事等)

工事名等	金 額(税込み)	業者名
本館休憩室等雨漏修繕	550,000	(株)幸榮建設

その他の状況

月	日	内 容
4	11	イオンギフトカード贈呈式 職員1名
7	9	介護職員募集にかかる管内高校訪問 職員1名
8	23	改善計画に対しての経過確認(2回目) 熊野市職員2名 (1回目は、6年3月22日)
	28	利用者健康診断(ポータブル胸部レントゲン撮影)57名
9	6	社会福祉法人・施設等指導監査(施設運営・会計・利用者支援・預り金) 三重県福祉監査課職員1名
		給食施設巡回指導 尾鷲保健所職員1名、熊野保健所職員1名
	16	95歳1名お祝い 熊野市社会福祉協議会役職員2名
	25	社会福祉法人指導監査(法人運営・会計経理) 熊野市健康・長寿課職員2名
10	22	夜間勤務職員健康診断 18名
		利用者健康診断(採血等) 60名
	25	第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票 10名
11	1	市政功労者表彰式 職員1名
		熊野市老人福祉大会 職員1名
	14	インフルエンザワクチン予防接種 利用者74名 職員38名 被保険者の資格、報酬等の調査 尾鷲年金事務所職員1名
12	19	新型コロナワクチン予防接種 利用者52名
1	7	ベトナム人技能実習生候補者7名面接
	14	職員健康診断32名
	30	直接処遇介護職員腰痛健診(腰部レントゲン撮影)29名

※毎月、ハローワーク(尾鷲・熊野・新宮)ミニ就職面接会出席 職員1名(7月からたちばな園あすかと出席を分担)

特別養護老人ホームたちばな園あすか関係

1 処 遇

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

お客様のもう一つの家のように、お客様一人ひとりの個性や生活リズム等を尊重した「ユニットケア」を目指すため、7項目の目標を立て取り組みました。

- 1.食事ケアについては、ユニットごとに温かいご飯と粥を炊き、お客様一人ひとりの好みや状態に合わせ、偏食や偏りがあれば、その原因(嗜好・固さ・大きさ)を取り除く工夫や代替、食事形態を変更し、食欲を促す声掛けに努めました。
- 2.入浴ケアについては、入浴前にはバイタルチェックを行い、健康状態を確認し身体状態に合わせ、ご希望の時間帯に添い、マンツーマンで好みの湯加減で、ゆっくり、リラックスできるよう、安全に安心して入浴していただくよう努めました。
- 3.排泄ケアについては、お客様の自尊心を傷つけないようプライバシーに配慮し、お客様一人ひとりが失禁による不快感や苦痛を感じることなく快適に過ごしていただけるように努めました。
- 4.口腔ケアについては、食後は毎回、お客様の状態に合わせ、歯磨きやうがい、口腔清拭、義歯の洗浄等を行い、口腔内の清潔保持と感染の予防に努めました。
- 5.身だしなみについては、好みやTPOにあった服装、毎日の起床時には、洗面所での洗顔やホットタオルでの清拭を行い、目の部分は脱脂綿を使用し、清拭しました。また定期的に爪の手入れを行い、男性の髭剃りを日課とし、快適に1日を過ごして頂くよう努めました。
- 6.接遇については、お客様のペースや目線を合わせて笑顔で優しく、挨拶や声掛けを行い、敬意をもって接し、お客様との信頼関係が築けるよう努めました。
- 7.その他については、お客様各々の好みの家具や馴染みある品々を置き、安心して休めるお部屋となるように工夫しました。また、日々の生活に生きがいや、楽しみを持っていただけるようお客様の特徴を活かし、役割であったり、レクリエーション、カラオケ、読書等の趣味の時間を計画しました。面会に関しては、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染のリスクがあるため、クリアボード越しによる対面面会を実施しました。予約制で時間の制限がある面会ではありますが、お客様だけでなく、ご家族様にも喜んでいただくことができました。

外出については、前年度まで花見等のドライブだけでしたが、今年度は外食の機会を持つことができ、また各ユニット単位では、お茶会において季節に合わせた手作りのケーキやお菓子をとり入れることができました。他にも寿司の食事会や余暇活動を実施することができました。

インフルエンザ感染症の園内感染により、お客様に不安な気持ちにさせてしまった時期もあったと思われませんが、日々楽しみを持っていただけるよう努めました。

「今後の課題」

お客様が今までと変わりなく安心して暮らしていただけるためには、引き続き介護技術の強化と標準的ケアの向上を図り、特にお客様の姿勢やベッドで休まれているときの安楽な姿勢を保持し、接遇については、お客様の立場に立ち、思いやりをもった接遇やコミュニケーション、スキルアップに努める必要があります。

2 健康、衛生管理

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.お客様の健康状態については、医師の指示のもと職員間で情報共有し健康維持に努めました。
- 2.お客様の健康診断については、外部業者に委託し、胸部レントゲン、採血、心電図を行い、医師指示のもと健康管理に努めました。
- 3.体重測定については、各部署協力のもと毎月1回測定を行い、お客様の体重変化の把握に努めました。

- 4.医師の来診については、毎週金曜日に来診され、ユニット毎にお客様の診察をしていた
だき、診察時は職員が同行し状態の説明を行い、指示を受けた場合は多職種との共有に
努めました。
- 5.服薬については、医師の指示のもと多職種と情報共有し、確実に服薬していただけるよ
うに努めました。
- 6.入浴時及び体調に変化が見られた時は、バイタル測定実施後、状態に応じた対応を
行い、安心して入浴していただけるように努めました。
- 7.毎日の食事・水分摂取量の把握については、多職種と情報を共有し、身体状態や栄養
状態の把握に努めました。
- 8.便秘時の対応については、医師の指示のもと服薬等にて排便コントロールに努めました。
- 9.緊急時や日常健康管理については、医師との連携を密にし、指示に沿った対応に努め
ました。
- 10.看護師のオンコール体制については、お客様の急変時など、介護職員から、いち早く
担当看護師に連絡を入れていただくことで、看護師不在時の夜間や早朝の急変対応に
努めることができました。
- 11.感染症予防や衛生管理については、多職種と連携を取り、医師の指示やマニュアルに
沿って業務を遂行し、感染拡大や蔓延を防ぐと共に、清潔な施設生活を送っていただけ
るよう努めました。
- 12.選択できる健康管理については、お客様の人権を守り、お客様やご家族様の承諾を得
ながら、嘱託医と相談し、その方に応じた対応に努めました。
- 13.医療的知識や専門知識、技術の向上については、外部研修やその他勉強会への出席
はできませんでした。今後は出席できるよう努めます。
- 14.職員健康診断については、夜間勤務者は年2回、日勤者は年1回の健康診断、常勤の
介護職員には腰痛健康診断を実施し、職員の健康管理に努めました。検診にて二次検査
を指摘された方については受けていただくよう励行いたしました。

「今後の課題」

昨年度は、職員の感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ)罹患等がありました。
お客様のインフルエンザ罹患もありましたが、園内全体に拡大することなく、1ユニット内
のみの感染で済みました。今後も蔓延する恐れがあるため防止に努めます。
今年度も健康診断後の二次検査を指摘された方は全員受けていただくよう産業医の指導
助言を頂きながら職員の健康管理に努めていきます。

3 生活支援

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.一人ひとりの個性と生活リズムについては、本人の意向(意思を伝えられないお客様に
はその思いをくみ取り)、課題、生活歴を把握し、お客様の生活や心身状態の維持や改善
のために必要なことを計画し、実施した結果を評価・見直すことで個別性の高い施設サー
ビス計画書の作成に努めました。継続して医療面の課題を明確にし、現病歴、既往歴
など持病の悪化や再発防止に努めることができた。また観察の注意点も明確になり、
早期発見、迅速な対応のもと重症化を防ぐことができました。
- 2.ユニットケア、個別ケアの向上については、サービス担当者会議、ユニット会議、家族面
談を通じて、多職種間でおお客様の身体的状態、生活状況を共有し、専門的見地から意見
集約を行うことで24時間の流れに沿ったケアの実践に繋げることに努めました。
- 3.お客様とご家族様や地域の方々との関わりについては、令和6年度は地域の敬老
会や運動会に参加し、地域の方々と交流(関わり)をもつことができました。令和7年度も各
感染症の流行状況や社会情勢、地域の状況を考慮しながら検討していきます。
- 4.お客様にとって自分らしい暮らし、普通の暮らしについては、日々のお客様との関わり
やサービス担当者会議を通じて、「お客様の希望」「お客様ができること」「サポートする内
容」を中心に注意点を集約し、それらを踏まえて生活環境を整えることで自分らしい、普通
の暮らしを支援することに努めました。

5.お客様からの相談や苦情の訴えについては、お客様とは信頼関係の構築の為、毎日各ユニットに巡回し、ひとり一人コミュニケーションを図り、直接関わることで悩み、苦情、相談に対して迅速に解決しました。またご家族様の意向の把握に努めるとともに、普段から、お客様の状況、状態を発信するなどご家族様と状態、情報を共有し、コミュニケーションを図ることで信頼関係が構築し、相談や苦情に対して迅速に対応することができました。事故により怪我を負った場合は、看護職員と共に事故の状況、状態、今後の対応などを詳しくご家族様に説明し安心感を持って頂くよう努めました。ただし、重度事故が8件発生してしまったため、事故防止対策委員会と連携を取りながら、事故の発生を未然に防止することに努めます。

「今後の課題」

現状のケアマネジメント、家族支援、生活支援を継続しながら、お客様個々の身体状況の変化や異常のサインを早期に発見できるよう、多職種協同で取り組み、著しい変化(事故による骨折等)による重度化や入院を防ぎ、安定した稼働率確保に努める必要があります。ターミナルケアの中核として、お客様、ご家族様、施設専門職が一体となるよう努め、より良い終末期を迎えられるよう取り組みます。長期入居者の確保については、外部機関との良い関係性を継続しながら、入居活動に努め、入居希望者、申込者を獲得していきます。

4 給 食

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.「食中毒の発生を防ぎます」については、盛付従事者に、正しい手洗いの徹底と自己の体調管理、整理・整頓・清掃の重要性を伝え、厨房の清潔維持に努めました。また、食材納入時の品質確認・温度測定を徹底し、納入時の検品処理から加熱直前までの温度管理やチルド食品加熱時の中心温度測定についても85℃以上となるよう徹底し、安全な食事提供に努めました。
- 2.「時々手作りを取り入れるなど工夫します」について、行事は、新型コロナウイルス等の対応により、行うことが困難でしたが、お客様の好きなにぎり寿司や、さんま寿司、昆布寿司等の地域の旬の食材を使った料理を各ユニットにて提供できたため、お客様に喜んでいただく事ができました。
- 3.「適正な栄養摂取ができるよう食事形態等に配慮するように努めます」については、自力摂取が維持できるよう自助具の検討や、お客様の状態にあった食事環境となるように努めました。
- 4.「低栄養状態の改善」については、ケース記録に目を通したり、お客様との関わりや会議に参加できなかったときは、他職種への聞き取りを中心に情報を集め低栄養状態の改善に努めました。

「今後の課題」

- 1.チルド食品だからと安心することなく、盛り付け時に異物が混入していないか目視チェックを行い、お客様が安全に安心して食していただけるように努める必要があります。
- 2.ユニット巡回を行い、お客様との関わりを増やすことで、お客様の状態を把握し、安心して食していただけるよう努めると共に、会議等にも参加し、他職種からの意見を取り入れ、それに基づき、お客様一人ひとりの健康状態の維持及び低栄養状態の改善に努めます。

5 事故防止・防災対策

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

建物設備等の維持管理、清潔保持に努めるとともに、お客様が安全かつ快適に生活できるよう居室・共同生活室・廊下等の環境整備を行いました。また、お客様の転倒やベッドからの転落事故を防止するため、ベッドや車椅子等の介護機器の定期点検や見守り強化に取り組んだことで事故防止に繋げることができました。

防災対策については、5回の防災訓練(火災・地震・災害BCP等)を行いました。防災研修は、火災発生時の対応順序や消火器の扱い方の確認を行うとともに大規模地震が起きた際に迅速な対応ができるよう、災害BCPマニュアルの重要事項を確認しました。その他、防犯面における不審者侵入時対策、また要配慮者の避難を想定した福祉避難所運営研修を実施することができました。

「今後の課題」

今後もお客様の事故未然防止のため、建物内外や設備の点検を行うとともに介護機器等の整備を行い、事故防止に努める必要があります。

防災対策については、火災訓練に限らず、地震等を想定した避難訓練を実施し、災害時における対応力向上に努める必要があります。

6 会議・委員会・研修

「令和6年度計画に対しての実施内容及び評価」

会議、委員会については、計画通り行うことができました。内部研修は、お客様にとっての安心・満足・快適という基本になることに重点を置いた接遇研修、セクハラ防止や供応接待・飲酒運転禁止等の再確認を行う職員倫理研修など、職員の意識向上に繋がる各種研修を実施することができました。また、新任からベテランまで、全介護職員に対して、不適切ケアに関するディスカッションを定期的に行うことで介護技術の向上に繋げることができました。

外部研修に関しては、職員不足の影響により、主としてオンライン研修の参加になりましたが、昨年度に続いて、Zoom、Webexといったウェブ会議・オンライン研修アプリを有効活用し、新たな知識を得ることができました。

「今後の課題」

今後も会議、各委員会が目標を定め、具体的活動を計画し、実行、改善と繋げることが必要です。

内部研修では、接遇マナー、職員の資質・専門知識・技術の向上を図り、外部研修は新しい知識・情報を取り入れて、さらに向上に努める必要があります。

8 入居状況

長期入居者人員状況

月	月初日者数	性別		平均年齢	入居者数	退居者数
		男	女			
4	49	7	42	90.2	1	2
5	47	7	40	90.6	1	1
6	47	7	40	90.6	1	0
7	48	7	41	90.8	1	2
8	47	7	40	90.9	0	1
9	46	7	39	90.8	3	2
10	47	7	40	90.9	1	2
11	46	8	38	90.7	3	2
12	47	8	39	90.8	0	3
1	44	6	38	90.8	1	2
2	43	7	36	90.8	2	0
3	45	9	36	90.9	4	1
合 計					18	18

長期入居者の出身地状況

市 町 村	熊野市	御浜町	紀宝町	尾鷲市	新宮市
年度始入居者数	39	1	4	1	3
年度末入居者数	41	2	3	0	2

市 町 村	下北山村	合計
年度始入居者数	1	49
年度末入居者数	0	48

長期退居者内訳

日 付	性別	年齢	本入居後の在園期間	理 由
2024/04/06	女	74	1.1年	自宅看取り
2024/04/17	女	89	9.1年	長期入院見込み
2024/05/22	女	95	0.2年	長期入院見込み
2024/07/03	女	96	0.0年	入院中死亡
2024/07/26	女	86	0.3年	長期入院見込み
2024/08/19	女	99	3.4年	施設内死亡
2024/09/03	女	94	2.5年	入院中死亡
2024/09/05	女	84	4.5年	長期入院見込み
2024/10/10	女	93	6.9年	老人病院入院
2024/10/24	女	107	9.6年	施設内死亡
2024/11/3	女	84	9.6年	病院搬送後死亡
2024/11/08	男	96	0.0年	長期入院見込み
2024/12/09	女	89	4.11年	老人病院入院
2024/12/28	男	92	9.3年	長期入院見込み
2024/12/29	男	93	0.1年	入院後死亡
2025/01/01	女	91	6.6年	入院中死亡
2025/01/24	女	86	1.9年	病院搬送後死亡
2025/03/19	男	97	4.6年	老人病院入院

9 処遇・介護の状況

日課等(長期入居者・短期利用者)

食 事	朝食8時～10時	昼食12時～14時	夕食17時～19時
オムツ交換	定時6回・随時、清拭		
シーツ交換	毎週1回、随時		
集 い	各ユニット毎の余暇活動		
入 浴	個浴・リフト浴・特浴とも日々の午前と午後		
回 診	毎週金曜日 午後		
美 容	第三 火曜日 (9時30分～14時30分)		

日常生活の状況(長期入居者)

令和7年3月31日現在

	日常生活動作	人員		日常生活動作	人員
移動	自立歩行	1	着脱衣	自立	4
	付き添い歩行	2		一部介助	21
	杖歩行	0		全介助	23
	歩行器	5	排泄	自立(トイレ使用、ポータブル使用含む)	7
	手押し車	3		介助(トイレ使用、ポータブル使用含む)	23
	車椅子(自立)	7		オムツ	18
食事	車椅子(介助)	30	洗面	自立	9
	自立	34		ベット上(一部介助)	24
	一部介助	8		全介助	15
入浴	全介助	6	認知症	重度	12
	一般浴(自立)	2		中度	6
	一般浴(一部介助)	3		軽度	28
	一般浴(全介助)	0		なし	2
	リフト浴	33			
	特殊浴(臥床式)	10			
	特殊浴(座位式)				

年齢別在園者(長期入居者)

令和7年3月31日現在

性別/年齢	57～69	70～79	80～89	90～99	100以上	計	平均年齢
男	2	2	2	3	0	9	80.7
女	0	2	9	23	5	39	93.0
計	2	4	11	26	5	48	

在園期間の状況(長期入居者)

令和7年3月31日現在

性別/期間	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上9年未満	計
男	5	3	0	1	9
女	9	5	9	16	39
計	14	8	9	17	48

現員48名

熊野市41名、御浜町2名、紀宝町3名、新宮市2名

平均在園年数3.9年

10 リハビリテーション・諸活動・面会及び外出、外泊状況

リハビリテーション

種 目	回 数	備 考
体操	随 時	
歩行訓練	随 時	
可動域訓練	随 時	

諸活動

種 目	回 数	備 考
お 茶 会	毎 月	
食事会・喫茶	随 時	
音 楽	随 時	カラオケ

面会及び外出、外泊状況

長期入居者の面会者集計(人)

月	月初日 者数	面 会 者						合計
		配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他	
4	49	2	1	38	13	27	2	83
5	47	2	1	15	12	31	2	63
6	47	1	0	29	15	21	7	73
7	48	1	1	30	7	28	0	67
8	47	1	0	19	36	33	4	93
9	46	0	0	30	18	22	7	77
10	47	1	0	16	1	11	4	33
11	46	0	0	19	8	27	0	54
12	47	0	1	27	16	19	5	68
1	44	1	0	29	36	12	5	83
2	43	1	0	17	11	16	3	48
3	45	1	0	26	16	23	4	70
合計	556	11	4	295	189	270	43	812

長期入居者の外出・外泊者数

月	外出者数	外 泊	
		人数	泊
4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0
7	0	0	0
8	0	0	0
9	0	0	0
10	1	0	0
11	2	0	0
12	0	0	0
1	0	0	0
2	0	0	0
3	0	0	0
合計	3	0	0

※オンライン面会、会議室での対面面会を実施

短期利用者の面会者数(人)

月	面 会 者						合計	外出者数
	配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他		
4	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	1	0	1	0
6	0	0	1	0	3	0	4	0
7	0	0	1	0	3	2	6	0
8	0	0	8	0	5	0	13	0
9	1	0	2	1	0	0	4	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0
11	1	0	0	0	0	0	1	0
12	1	0	0	0	0	0	1	0
1	1	0	0	0	0	0	1	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	12	1	12	2	31	0

※オンライン面会、会議室での対面面会を実施

11 長期入居者の受診、入院状況

受 診 病 名	受診延べ人数
尿路感染、腎症	44
心不全	18
リウマチ	15
肺炎(誤嚥性含む)、上気道炎	15
骨折	13
Ba交換、排尿障害	12
健康診断2次検査	11
緑内障、白内障	6
脳梗塞、脳出血	6
インフルエンザ	6
異常なし、不明	5
認知症	4
偽通風、関節炎	4
頸椎損傷	4
ヘルペス	3
PEG交換	3
皮膚疾患	3
肺膿症	2
膀胱内多発性腫瘍	2
胆石、胆管炎	2
閉塞性動脈硬化症	2
癲癇	2
ペースメーカー点検	2
結核	1
坐骨神経痛	1
腸閉塞	1
低カリウム血症	1
低たんぱく症	1
胸痛	1
膣炎	1
胃腸炎	1
骨粗鬆症	1
合計	193

[illegible]

月	受診・園診療・入院者数				延べ 入院日数	看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療	入院			
4	24	77	0	2	18	1	1
5	22	55	0	4	54	0	3
6	13	55	3	2	42	0	1
7	14	51	1	3	84	0	0
8	13	56	0	1	63	0	0
9	14	52	0	2	46	1	0
10	15	55	1	2	18	3	0
11	12	129	0	2	4	0	1
12	14	68	0	3	48	0	1
1	24	48	0	1	2	0	1
2	14	53	0	1	9	0	0
3	14	50	0	3	42	0	0
合計	193	749	5	26	430	5	8

※嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

12 短期利用者の受診状況

受 診 病 名	受診延べ人数
心不全	1
BA交換	1
心肺停止	1
合 計	3

月	通院・園診療数			看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療		
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0
8	2	0	0	0	0
9	1	0	0	1	1
10	0	0	0	0	0
11	0	1	0	0	0
12	0	1	0	0	0
1	0	1	0	0	0
2	0	1	0	0	0
3	0	1	0	0	0
合計	4	5	0	1	1

※嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

13 園内事故状況・身体拘束状況・苦情受付状況

園内事故状況

月	日	概 要	ケガ等の状態	対応・処置
5	17	骨折事故	右大腿骨転子部 内反転位憎悪	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 井本医師に連絡 井本医院受診 紀南病院整形外科受診 介護支援専門員兼相談員が家族に報告
5	22	廊下にて転倒事故	右大腿骨頸部骨折	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 井本医師に連絡 救急搬送 紀南病院整形外科受診 介護支援専門員兼相談員が家族に連絡 経過観察
8	14	排泄介助時の医療処置関連事故	バルーンカテーテル抜去	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 紀南病院泌尿器科受診 介護支援専門員兼相談員が家族に報告
8	20	排泄介助時の医療処置関連事故	バルーンカテーテル抜去	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 協立内科外科医院受診 介護支援専門員兼相談員が家族に報告
12	30	廊下にて転倒事故	左鎖骨末端骨折	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 島崎整形外科受診 介護支援専門員兼生活相談員が家族に連絡 経過観察
1	6	与薬もれ	なし	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 経過観察
2	11	居室にて転倒事故	第一腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に連絡 介護支援専門員兼相談員へ連絡 看護職員確認 井本医師に連絡 井本医院受診 紀南病院整形外科受診 介護支援専門員兼生活相談員が家族に連絡 経過観察
3	24	不明	腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に連絡 看護職員確認 井本医院受診 介護職員が家族に連絡 経過観察

※ 上記の事故や軽度の事故等について事故防止対策委員会を15回開催し、考えられる発生原因等を分析し、改善方法を協議し、再発防止に努めました。

身体拘束状況

A	利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされている可能性が著しく高い。
B	身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替える看護・介護方法がない。
C	身体拘束その他の行動制限が一時的である。

※ 令和7年3月31日現在、上記のABC全て満たしている利用者は無く、身体拘束はゼロとなっております。身体拘束廃止委員会は、4回開催しました。

苦情受付状況

月	日	概 要
5	15	車椅子使用の長期入居者の移動介助について、歩行器使用を試みる事を家族へ連絡していたが、歩行器使用の開始時期が遅れてしまい、家族から不満の声があった。改めて開始する事を伝え納得して頂く。
7	17	短期利用者の家族より、施設利用時に下剤服用がなされずにいた事についての不満を受け付けた。今後同様の事が無いよう謝罪し納得して頂く。
11	20	退居された長期入居者の園内事故について、職員の故意や施設外の第三者が関与しているのではないかと熊野市役所市民保険課を通して家族の疑いが掛かったが、そういった事実はなく、家族に説明し納得して頂く。

その他苦情の受け付けはありませんが、利用者や家族の方等の要望や小言等については、苦情解決委員会で協議検討し、その改善に努めました。

苦情解決委員会は 3回開催しました。

第三者委員への苦情相談はありませんが、利用者や家族の方等の要望や小言については、苦情解決委員会で協議検討し、その改善に努めました。

14 長期入居者の負担額・介護度認定状況、短期利用者の利用状況

長期入居者の負担額の状況

令和7年3月31日現在

利用料本人負担額(1日)

負担額	0円	740円	815円	886円	955円	計
人 数	0	2	17	13	16	48

1人1日の利用料平均負担額877.8円
1か月利用料平均26,233円(30日の場合)

食費本人負担額(1日)

負担額	0円	300円	390円	650円	1,360円	1,445円	計
人 数	0	0	11	5	12	20	48

1人1日の食費平均負担額1099.2円
1か月食費平均32,976円(30日の場合)

居住費本人負担額(1日)

負担額	0円	880円	1,370円	2,066円	計
人 数	0	11	17	20	48

1人1日の居住費平均負担額1,547.7円
1か月居住費平均46,431円(30日の場合)

長期入居者の介護度認定状況

令和7年3月31日現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
0	2	17	13	16	48

令和7年3月31日現在 平均介護度 3.90 (参考 令和6年3月31日現在 平均介護度 3.96)

短期利用者の利用状況

月	延べ利用者数(人)	延べ日数(日)	延べ送迎回数(回)
4	1	25	1
5	1	10	1
6	2	18	3
7	3	53	3
8	6	97	4
9	6	74	4
10	3	11	4
11	2	33	3
12	1	28	2
1	1	27	2
2	2	30	4
3	1	27	2
合計	29	433	33

市町村	実利用者数		計
	男	女	
熊野市	1	7	8
御浜町	0	0	0
紀宝町	0	0	0
尾鷲市	0	0	0
下北山村	0	0	0
実数合計	1	7	8

15 行事实施状況

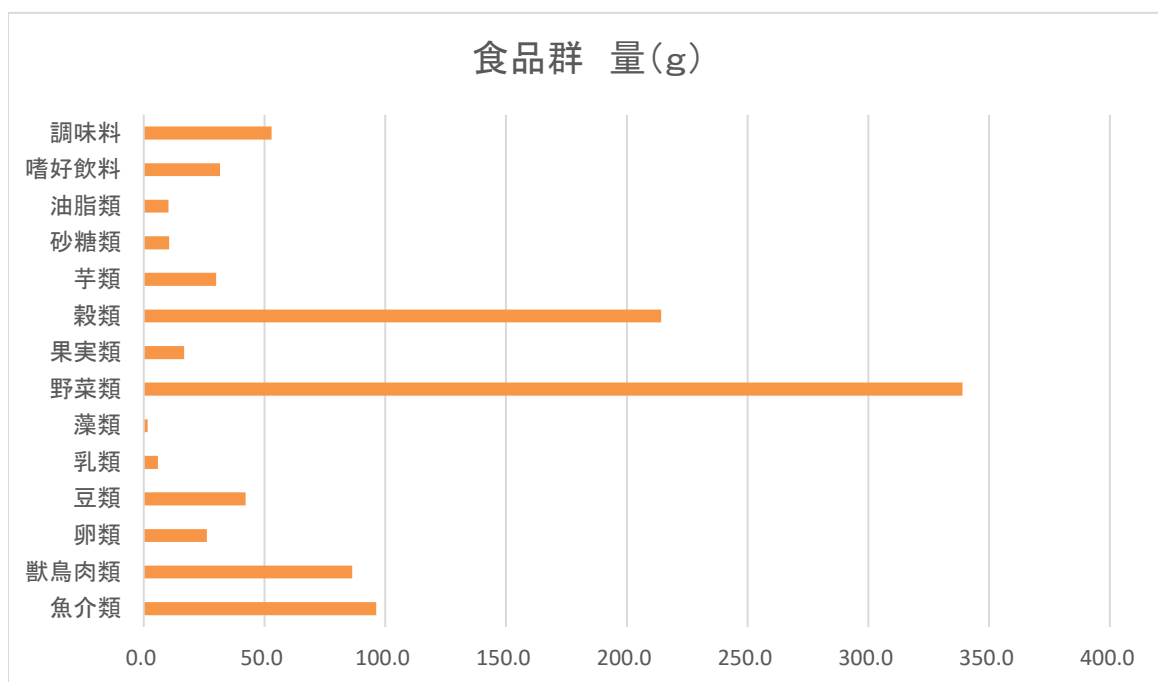
4月	お茶会(2階)、外出支援(お花見ドライブ)
5月	お茶会(全体)、遠足(鬼ヶ城センター、神社)
6月	お茶会(3階)、お茶会(全体)
7月	お茶会(2階、3階) 夕食会 ミニ夏祭り(2階)
8月	お茶会(2階・3階)、夕食会
9月	お茶会(全体)、外出支援(五郷方面ドライブ)
10月	お茶会(すずらん)、外出支援(大又区敬老会・飛鳥小中合同運動会)、お茶会(3階)
11月	文化展
12月	夕食会、クリスマス会、ゆず湯(一般浴のみ)
1月	新年のおもてなし、お茶会(3階)
2月	開園記念夕食会
3月	お茶会(全体)

※行事委員会は、1回開催しました。

16 給食状況

1人1日当り平均給与エネルギー 1日給与カロリー(kcal)	
月	カロリー
4	1,483
5	1,469
6	1,469
7	1,462
8	1,469
9	1,478
10	1,460
11	1,442
12	1,453
1	1,457
2	1,450
3	1,449
平均	1,462

食品群別1人 1日当り平均摂取量(g)	
食 品 群	量(g)
魚 介 類	96.3
獣 鳥 肉 類	86.3
卵 類	26.2
豆 類	42.2
乳 類	5.9
藻 類	1.6
野 菜 類	339.0
果 実 類	16.7
穀 類	214.3
芋 類	30.0
砂 糖 類	10.5
油 脂 類	10.2
嗜好飲料	31.6
調味料	52.9



令和7年3月31日現在 長期入居者 48名 短期入居者1名

	食 事 内 容	人
主 食	ご 飯	32
	全 粥	12
	粥 ミ キ サ ー	4
	計	48
副 食	普 通	24
	刻 み	8
	ソ フ ト	12
	ミ キ サ ー	4
	計	48
経管		1

・令和6年度給食費実績
1日1人997円3銭

(令和5年度 1日1人947円92銭)

17 施設体験・実習生・ボランティア・慰問等の受入状況

施設体験	人数	期間(日)
なし		
合 計	0	0

実習生	人数	期間(日)
なし		
合 計	0	0

ボランティア	実人数	回数
なし		
合 計	0	0

慰 問 等	回 数	参加人数
なし		
合 計	0	0

18 外部研修の状況

月 日	開催地	研 修 内 容	出席数
5/16	多気郡多気町	初任者接遇マナー研修	1
5/31	WEB	退職手当共済制度初任者実務研修会	1
7/22	WEB	次世代リーダー育成研修	1
8/7	多気郡多気町	認知症介護研修	1
8/19	WEB	会計実務者養成講座	1
8/20	WEB	(退職手当共済制度) 業務運営規定改正にかかる事務取扱説明会	1
9/11	多気郡多気町	認知症介護研修	1
10/9	多気郡多気町	口腔ケア・感染対策研修	1
10/28	WEB	労務管理講座Ⅱ 「社会福祉法人のハラスメントへの対応」	1
11/13	多気郡多気町	介護技術研修	1
12/14	WEB	労務管理講座 「社会福祉法人の職員採用ノウハウ～押さえておきたいポイント」	1
2/4	WEB	退職手当共済制度実務研修会	1
2/7	WEB	災害時福祉支援リーダー養成講座 「過去の災害から学ぶ福祉避難所としての備えと課題」	1
2/18	熊野市井戸町	給食施設従事者研修	1
3/5	多気郡多気町	救急救命、認知症ケア研修	1

19 内部研修の状況

内部研修

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
5/10、13、15、21 6/3、12	感染症予防対策研修 講師 看護職員	39
5/15	職員倫理研修 講師 施設長兼事務長	9
5/10、13、15、21 6/3、12	腰痛予防対策研修 講師 看護職員	39
5/31、6/5、15 7/1、2	事故防止対策研修(移乗・移動) 講師 介護職員	22
6/19	福祉避難所運営研修 講師 施設長兼事務長	10
6/4、19、20、21	認知症・尊厳研修 講師 介護職員	11
7/2、3、8、9 10	車椅子階段避難研修 講師 介護職員	15
7/17	不審者侵入対策等防犯研修 講師 熊野警察署署員2名	13
7/2、9、12、14 8/6	接遇研修 講師 介護職員	13
7/30、8/2、13、14 9/9、10/2、3、5 9	事故防止対策研修 講師 介護職員	29
8/5、7、14、9/4 10、11、19、24 26、27	感染症予防対策研修 講師 看護職員	38
8/5、7、14、9/4 10、11、19、24 26、27	腰痛予防対策研修 講師 看護職員	38
8/5、7、13、14 16、28、29、31 9/18、10/10、11 3/9、11、12	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	45
9/18	防災研修 講師 施設長兼事務長	9
9/18	オムツ研修 講師 ユニ・チャーム社員	10
10/6、8、9、21 28、29、11/1、21 26	個人情報取扱研修 講師 介護職員 看護職員	44
11/1、6、11、13 17、19、20、21 22、26、27、28 29、30、12/7、9 11、14、18、21	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	44
11/6、13、14、22 27	接遇研修 講師 介護職員	13
11/20	苦情防止研修 講師 介護職員	5
11/21、12/5、10 1/6	腰痛予防対策研修 講師 看護職員	35

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
11/21、12/5、10 1/6	感染症予防対策研修 講師 看護職員	35
11/26、28、12/2、1/21	事故防止対策研修課(入浴) 講師 介護職員	20
12/4、5、9、17	認知症・尊厳内部研修 講師 介護職員	15
2/1、2、4	接遇研修 介護職員	7
12/8、9、10、11 14、17、23、1/29 2/2、5、9、12 14、19、21、22 23、3/6、10、26	身体拘束廃止研修 講師 介護職員	46
1/7、12、15	認知症・尊厳研修 講師 介護職員	14
1/15	福祉避難所運営研修 講師 施設長兼事務長	9
1/27、28、29、2/2 5、8	事故防止対策研修(更衣) 講師 介護職員	28
1/31、2/6、26 3/11、22、23	褥瘡予防対策研修 講師 看護職員	38
1/31、2/6、26 3/11、22、23	感染予防対策研修 講師 看護職員	38
2/9、18、22、28	事故防止対策研修(睡眠) 講師 介護職員	18
3/3、5、8、9 10、11、12、13 15、18、19、21 22、23、24、26	人権擁護・虐待防止研修 講師 介護職員	43
3/5、6、7、8 9、10、11、12 13、15、18、20 22、23、26	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	43
3/7、9、11、12	事故防止対策研修 講師 介護職員	25

研修委員会は 2回開催しました。
予定していた各委員会の内部研修は予定通り行われています。

21 園内会議・委員会の状況

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
4/2、3、8、9 10、	ユニット会議	26
4/6	サービス担当者会議	2
4/8	各部署代表者会議	4
	入所検討委員会	4
4/10	サービス担当者会議	2
4/12	事故防止対策委員会	6
	事故防止対策委員会	6
4/15	サービス担当者会議	2
4/17	各部署代表者会議	4
	事故防止対策委員会	8
	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	7
	広報委員会	3
	事故防止対策委員会	9
	ユニットリーダー会議	7
4/19	腰痛予防対策チーム会議	3
4/22	職員互助会会議	5
4/24	各部署代表者会議	5
5/1、7、8、14 24	ユニット会議	22
5/10	サービス担当者会議	3
5/15	人権擁護・虐待防止委員会	7
	身体拘束廃止委員会	7
	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	9
	認知症ケア委員会	3
	感染症予防対策委員会	9
	研修委員会	5
	ユニットリーダー会議	7
	苦情解決委員会	6
5/23	サービス担当者会議	3
	入所検討委員会	4
5/24	褥瘡予防対策委員会	7
6/4、5、11、12 17	ユニット会議	24
6/9	サービス担当者会議	2
6/11	サービス担当者会議	2
6/12	サービス担当者会議	2
6/12	サービス担当者会議	3
6/14	入所検討委員会	4
6/15	接遇委員会	5
6/17	サービス担当者会議	2
6/18	サービス担当者会議	2
6/19	事故防止対策委員会	7
	事故防止対策委員会	7
	事故防止対策委員会	7
	事故防止対策委員会	7

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
6/19	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	10
	広報委員会	5
	ユニットリーダー会議	4
6/21	職員互助会会議	4
7/2、3、8、9 10	ユニット会議	27
7/4	サービス担当者的会議	2
7/8	各部署代表者の会議	5
7/17	苦情解決委員会	5
	職員会議	9
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	10
	ユニットリーダー会議	7
	事故防止対策委員会	7
7/26	サービス担当者的会議	2
8/2	入所検討委員会	4
8/5	サービス担当者的会議	4
8/5、6、7、13 14	ユニット会議	24
8/6	サービス担当者的会議	2
8/10	サービス担当者的会議	2
8/11	サービス担当者的会議	2
8/12	サービス担当者的会議	2
8/14	入所検討委員会	4
8/15	サービス担当者的会議	2
8/21	事故防止対策委員会	6
	職員会議	8
	安全衛生対策委員会	8
	給食会議	7
	感染症予防対策委員会	7
	看取り委員会	7
	ユニットリーダー会議	6
	各部署代表者の会議	5
8/26	サービス担当者的会議	2
9/2	各部署代表者の会議	4
9/4、9、10、11 19	ユニット会議	25
9/9	入所検討委員会	4
	事故防止対策委員会	3
9/17	各部署代表者の会議	5
9/18	身体拘束廃止委員会	5
	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	9
	介護職員全体会議	10
9/18	ユニットリーダー会議	4
9/22	サービス担当者的会議	2
9/24	サービス担当者的会議	2

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
10/1、5、8、9 21	ユニット会議	28
10/10	サービス担当者会議	2
10/16	各部署代表者会議	4
	入所検討委員会	4
	事故防止対策委員会	7
	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	8
	ユニットリーダー会議	7
	腰痛予防対策チーム会議	3
11/1	入所検討委員会	4
11/5	サービス担当者会議	3
11/6、11、12、13 19	ユニット会議	24
11/20	人権擁護・虐待防止委員会	6
	身体拘束廃止委員会	6
	苦情解決委員会	6
	防火管理委員会	4
	防犯対策チーム会議	4
	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	9
	感染症予防対策委員会	9
	認知症ケア委員会	4
	ユニットリーダー会議	7
12/3	サービス担当者会議	2
12/6	サービス担当者会議	2
12/8	職員互助会会議	6
12/9	サービス担当者会議	2
12/9、10、11、14 17	ユニット会議	24
12/12	サービス担当者会議	2
12/14	サービス担当者会議	2
12/18	事故防止対策委員会	5
	研修委員会	4
	職員会議	7
	安全衛生対策委員会	7
	給食会議	7
	ユニットリーダー会議	6
12/28	サービス担当者会議	2
12/29	サービス担当者会議	2
1/1	サービス担当者会議	3
1/7、8、14、19、22	ユニット会議	25
1/9	サービス担当者会議	2
1/13	サービス担当者会議	3
1/11	接遇委員会	5
	職員会議	9
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	10

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
1/11	事故防止対策委員会	8
	ユニットリーダー会議	6
1/21	行事委員会	6
2/4、5、10、12 18、	ユニット会議	25
2/7	入所検討委員会	3
	身体拘束廃止取組委員会	5
	防火管理委員会	5
	防犯対策チーム会議	5
	職員会議	6
2/19	安全衛生対策委員会	6
	給食会議	6
	感染症予防対策委員会	5
	事故防止対策委員会	5
	ユニットリーダー会議	6
2/28	褥瘡予防対策委員会	7
3/4、10、11、11 12	ユニット会議	19
3/7	各部署代表者会議	4
3/10	入所検討委員会	3
	職員会議	10
3/19	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	10
	ユニットリーダー会議	7

※年間の開催数

職員会議12回
給食会議12回
各部署代表者会議7回
サービス担当者会議34回
接遇委員会2回
互助会会議2回
入所検討委員会10回
身体拘束廃止委員会4回
苦情解決委員会3回
ユニット会議12回
ユニットリーダー会議12回
腰痛予防対策チーム会議2回
人権擁護・虐待防止委員会2回
介護職員全体会議1回

褥瘡予防対策委員会2回
研修委員会2回
安全衛生対策委員会12回
認知症ケア委員会2回
防火管理委員会2回
防犯対策チーム会議2回
感染症予防対策委員会4回
行事委員会1回
広報委員会1回
事故防止対策委員会15回

20 外部会議等の状況

月	日	開催地	会議等の名称	出席職員数
5	21	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会監事監査	1
	23	熊野市井戸町	雇用主説明会	1
	30	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2
10	21	WEB	第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所 裁判官国民審査の不在者投票説明会	1
12	19	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2
3	27	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2

22 広報活動・預り金報告・入居者等懇談会状況

広報活動

発 送		発 送 先	備 考
月	日		
5	13	たちばな園同様	
8	12		
11	20		
2	4		

預り金報告状況

発 送		報 告 状 況	備 考
月	日		
5	13	家族へ送付 45通 手渡し 2通	
8	12	家族へ送付 45通 手渡し 2通	
11	20	家族へ送付 41通 手渡し 2通	
2	4	家族へ送付 42通 手渡し 0通	

入居者懇談会

月	日	参 加 状 況
4	30	お客様懇談会(2階こでまり・やまゆり) お客様10名 職員1名
5	30	お客様懇談会(3階なでしこ・さざんか) お客様10名 職員1名
5	31	お客様懇談会(2階すずらん) お客様7名 職員1名

23 職員採用・退職の状況

採用

No	採用年月日	職種	性別	年齢	採用理由
1	2024/04/01	介護職員(正規)	男	34	補 充
2	2024/04/01	事務職員(正規)	女	24	補 充
3	2024/04/01	宿直職員(アルバイト)	男	65	補 充
4	2024/09/01	看護職員(パート)	女	61	補 充
5	2024/10/01	介護職員(臨時)	男	55	補 充
6	2025/02/01	用務職員(アルバイト)	女	66	補 充
7	2025/03/01	事務職員(正規)	女	55	補 充

※年齢は、採用時の年齢

退職

No	退職年月日	職種	性別	年齢	退職理由
1	2024/09/30	栄養職員(パート)	女	60	自己都合退職
2	2024/12/17	事務職員(正規)	女	24	自己都合退職
3	2025/01/20	用務職員(アルバイト)	女	65	自己都合退職
4	2025/01/20	用務職員(アルバイト)	女	69	自己都合退職
5	2025/02/17	介護補助職員(パート)	女	45	自己都合退職
6	2025/03/20	介護職員(臨時)	女	25	自己都合退職
7	2025/03/31	介護支援専門員兼 生活相談員(正規)	男	47	自己都合退職

※年齢は、退職時の年齢

24 防災訓練等の実施状況、主な修繕工事等の状況、その他の状況

防災訓練等の実施状況

区 分	実 施 月 日	消防署事前通報	消防署立会	記 録
基 礎 訓 練	4 月 24 日	有	有	有
夜間想定総合訓練	5 月 22 日	有	無	有
不審者侵入対策防犯訓練	7 月 17 日	無	無	有
基 礎 訓 練	9 月 18 日	有	無	有
夜間想定総合訓練	10 月 23 日	有	有	有
部 分 訓 練	2 月 19 日	有	無	有

※消防署立入検査 令和6年5月9日

主な修繕工事等の状況(税込み50万円以上の修繕工事等)

工事名等	金 額(税込み)	業者名
なし		

その他の状況

月	日	内 容
5	16	結核経過確認 熊野保健所職員1名
6	27	結核経過確認 熊野保健所職員1名
7	26	結核経過確認 熊野保健所職員1名
9	6	社会福祉施設指導監査 三重県福祉監査課職員1名
		給食施設巡回指導 尾鷲保健所職員1名、熊野保健所職員1名
	13	結核経過確認 熊野保健所職員1名
	16	95歳1名お祝い 熊野市社会福祉協議会役職員2名
	24	100歳1名お祝い 紀南福祉事務所職員2名
	25	社会福祉法人指導監査(たちばな園にて) 熊野市健康・長寿課職員名
10	6	大又区敬老会 お客様4名 引率4名
	18	熊野市健康・長寿課職員3名施設見学
	23	衆議院議員総選挙等の不在者投票 7名
	27	福祉・介護・保育のしごとフェア 職員1名
	29	結核経過確認 熊野保健所職員1名
11	3	インフルエンザワクチン予防接種 お客様41名
	10	新型コロナワクチン予防接種 お客様28名
	12	被保険者の資格・報酬等の調査 尾鷲年金事務所職員1名
	25	結核経過確認 熊野保健所職員1名
12	2	夜間職員健康診断31名
	4	
	5	館内床洗浄ワックスがけ
	6	
	16	お客様健康診断(胸部レントゲン撮影)44名
		夜間勤務職員健康診断(腰部レントゲン撮影) 介護職員26名
	18	通報に係る事実確認のための訪問調査 市健康・長寿課職員3名
	24	通報に係る事実確認のための訪問調査 市健康・長寿課職員4名
	26	通報に係る事実確認のための訪問調査 市健康・長寿課職員2名
	27	通報に係る事実確認のための訪問調査 市健康・長寿課職員2名
2	28	お客様1名100歳お祝い 市職員2名、市社協職員2名

※ハローワーク(尾鷲・熊野・新宮)ミニ就職面接会 7月からたちばな園と出席を分担。